

|                  |   |
|------------------|---|
| Title            | 村上義一文書(満鉄関係記録)目録  |
| Sub Title        | List of documents on the south Manchurian Railways company :<br>Murakami Giichi Monjo   |
| Author           | 村上義一文書研究会(Murakami Giichi monjo kenkyukai)  |
| Publisher        | 慶應義塾大学法学研究会   |
| Publication year | 1976  |
| Jtitle           | 法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.49, No.4 (1976. 4) ,p.49- 94   |
| JaLC DOI         |   |
| Abstract         |   |
| Notes            | 資料  |
| Genre            | Journal Article   |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19760415-0049">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19760415-0049</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 村上義一文書（満鉄関係記録）目録

## 村上義一文書研究会

## まえがき

本目録に掲載された約一〇〇〇点におよぶ満鉄関係文書は、「後記」に詳述されているように、すべて村上家よりの寄贈になるものである。このほど一応の整理を終え、「村上義一文書」として本塾法學部資料室に収めた。

寄贈をうけた資料は、村上氏が昭和五年七月より昭和九年七月まで四年間の満鉄理事在任中、職務上氏の手許に得られた文書類である。この間村上氏は主として鉄道部を主管され、文書は鉄道部所管の政策立案書類、調査報告書、意見書、情報、書簡、電報などが中心となつている（昭和七年二月一日の職制改正によつて、鉄道部長は村上氏から佐藤應次郎に交替するが、その後も鉄道部所管業務の重要事項に

いて事前に協議すべき理事として指名されていた）。

松岡洋石は『南満洲鉄道第三次十年史』の序文で満洲事変をはさむ一〇年間の満鉄を「我社の第二の創業ともいふべき時期」と呼んでいるが、ことに村上氏が理事の任にあつた四年間は満鉄史上未曾有の激動期にあつていたわけであり、内外環境の激変に果敢に対応すべく氏の精力的な活動の中から得られ、よく保存されたドキュメンツ類は、社業に関するものもとより、関東軍特務部、経済調査会関係記録から閣議決定記録にいたるまで多岐に亘つている。

文書の配列は便宜的に日付順を基本としたが、比較的まとまつたものに特定の主題を付すとすれば、(一)、事変前の満蒙鉄道問題に関するもの、(二)、事変の展開に応じた既成鉄道の処置、新線建設など満鉄の協力に関するもの、(三)、満洲国建国に伴う鉄道等交通機関の

委託経営並びに建設に関するもの、四、滿鉄改組(改造)問題に関するもの、(四)、北滿鐵道讓渡問題に関するもの、などに分類できよう。いずれも当時滿鉄が直面した重大問題であるが、滿洲国及び北鮮の鐵道、港湾、河川の委託経営は比類なき大事業であつたことから、(三)が本文書の柱となつてゐる。この委託経営事業は終始関東軍の強力なリーダーシップになるものであり、ことに滿洲国建国から委託経営契約調印(滿鉄、滿洲国間)にいたる一連の関連文書からは、対外的には滿洲国の独立国たるを装いつつ、実質面において滿洲諸鐵道を軍の独占的掌握下におくという難題を、周到で巧みな滿鉄及び滿洲国指導によつて解決してゆく様をうかがうことができる。資料的意義の点では(四)がことに重要と思われる。昭和八年から九年にかけて、滿鉄の屋台骨を揺さぶつた改組問題は、当時この問題が国策レベルにまで発展したが、高度の政治性を帯びていたためか公刊記録はもとより、内貌資料がほとんど存在せず、今だにその全容をとらえることができないが、本文書収録の一連の資料から滿鉄中枢の動きをある程度とらえることができる。

この「村上文書」と時期的に重なり合う滿鉄記録の一つとして、「山崎元幹文庫」(小田原市立図書館蔵 山崎氏は文書課長、総務部次長を経て、昭和七年一月より二年一月まで理事)がある。この「山崎文庫」は重役会議決議録、処務週報などがよく整備され、滿鉄固有の内面的活動を把握するには格好の資料となつてゐる。また時期的にはさかのぼるが「松岡文書」より成る唯一の公刊滿鉄記録『滿鉄』(みすず現代史資料、全三巻)も、松岡洋右が庶務部を主管した関

係上、やはり重役会議関係記録、処務週報などがよく整備されている。本文書は村上氏の職務の性格上これら滿鉄中枢の内面的活動を伝える資料は断片的であり、その数も少ないが、鐵道問題を中心とした事変前後の滿鉄固有の対外的活動にはある程度の脈絡を与えることができ、前記「山崎文庫」あるいは「十河文書」(東京大学社会科学研究所蔵 十河信二氏は昭和五年七月より九年七月まで理事)などと相互補充の関係にあるといえよう。

尚、本資料目録は滿鉄ドキュメント類の希少性という点から、内容の軽重を問わず、若干の形式不備のものを除いてはほぼすべての文書を収録することとした。

#### 村上義一氏略歴

明治一八年十一月一日生 同四五年七月東京帝国大学法学部卒業、同時に鐵道院奉職、大臣官房文書課長兼鐵道大臣秘書官 神戸鐵道局長、大阪鐵道局長などを経て、昭和五年七月南滿洲鐵道(株)理事、同九年七月退任 一一年一月より一八年七月まで 國際通運(株)副社長、日本通運(株)副社長、同社長 二一年一月より同年五月、幣原内閣運輸大臣、二二年六月、貴族院勅選議員 二二年五月より四〇年六月まで参議院議員 この間第三次吉田内閣運輸大臣(自二六年二月至二七年一〇月)、近畿日本鐵道(株)社長(自二三年四月至二六年二月、二七年一月より同相談役)、經濟団体連合会顧問(自二七年三月)、日本民営鐵道協会顧問(自二八年五月)、日本交通

公社会長（自三六年一月） 三九年一月、勲一等瑞宝章受章 四九年一月二〇日逝去

## 村上文書目録

### 凡例

一、文書の配列は各会計年度単位の日付順を基本としたが、作成、処理、受領等の年月日が不明なもので、村上氏の印のある場合はそれを示し、文書の配列も村上印の日付に従った。

一、件名あるいは内容に関し、手書きの書込み、付記などがある場合はできるだけそれらを記載することとし、手書きの書込みの場合は「    」、その他の付記の場合は（    ）をもつて件名の直後にほぼ原文のまま示した。

一、条約、協定、協約、契約、覚書類については原文書に従つてその当事者名を付すこととし、（    ）をもつて件名の直後に示した。

一、件名の示されていないもの、不十分なものについては「    」を付して編者が補った。

一、文書はほとんどがタイプ印刷であり、タイプ印刷以外のものについてのみそれぞれその方式を示した。

一、頁数は原則として本文のみ（附図、附表、表紙、送付状などを除く）としたが、文書に頁数の記載がある場合はそれに従った。

一、単独の統計、図表類は末尾に一括した。尚、特に必要と認められたものについては、編者の責任で若干の内容説明あるいは註記を加えた。

一、各文書末尾番号（例えば5A-1）は仮分類番号を示す。

村上義一文書（満鉄関係記録）目録

### 昭和四年度以前

新滿蒙四鐵道ニ関スル指令、西原借款ニ関スル指令 大正一三年

九月一八日 幣原外務大臣、浜口大藏大臣発安広滿鉄社長宛電

「亜二機密第一二四号」 三頁 5A-1

延海鐵道建造請負契約及び附属文書（山本滿鉄社長、張作霖間）

昭和三年五月一三日 附属文書とも二二頁 5A-2

吉敦鐵道延長建造請負契約及び附属文書（山本滿鉄社長、趙鎮交通

部代理次長間） 昭和三年五月一五日 二四頁 5A-3

長大鐵道建造請負契約及び附属文書（同右） 昭和三年五月一五

日 二二頁 5A-4

老函鐵道建造請負契約及び附属文書（同右） 昭和三年五月一五

日 二四頁 5A-5

吉会鐵道完成ニ関スル協議会 昭和三年九月二〇日および九月二

四日（昭和七年二月二七日村上印）、於外務省第一會議室 出席者

——森外務省政務次官、有田亜細亞局長、武富通商局長、富田

大藏省理財局長、阿部軍務局長、松井參謀本部第二部長、左近

司海軍省軍務局長、松岡滿鉄副社長ほか（會議事録）七二頁

5A-6 以下九点は本文書合綴——

(一)、吉会鐵道ノ完成ニ関スル件（第一案、第二案） 昭和三年九月

一五日 附表五点

(二)、「第一案、第二案」説明

(三)、日支官民合辦天函輕便鐵道会社改定契約（中華民國二年一〇

月二二日）

四、 四們江架橋協定（大正一五年六月九日）

五、 四們江架橋協定ニ関スル件（大正一四年十二月十八日、齊藤朝鮮  
総督発幣原大臣宛）

六、 四們江架橋問題ニ関スル件（大正一五年一月二六日、幣原大臣発  
齊藤朝鮮総督宛電）

七、 日支合辦老頭溝煤契約（大正七年九月二日）

八、 朝鮮鐵道純益予想ほか附表五點

九、 昭和三年九月ノ會議ニ於テ天國改築線ヲ採用セル主要事項

東亞經濟調查局設立趣意書及寄附行為 昭和四年六月一日 添

附・滿鉄、調査局間補助金交附覚書 一三頁 5A-7

撫順炭礦一〇年計畫書（自昭和四年度至昭和一四年度） 昭和四年九

月一八日 撫順炭礦 添附・同説明書 添附書類とも四六頁

5A-8

葫蘆島海港建設契約（高紀毅北寧鐵路管理局長、ドボスと蘭築港会社駐

華総代表問） 昭和五年一月二四日（平野記） 一三頁 5A

-9

昭和五年度

当社鐵道ノ貨物運輸ニ就テ 昭和五年六月、伊澤委員 附表・

昭和三年度輸送噸數及運賃調 一一頁 5B-1

最近ニ於ケル東北四省ノ鐵道敷設計画 昭和五年九月二六日、資

料課「交資綜第一四号」コンニャク版 二四頁 5B-2

対支鐵道交渉案要項〔鐵道部原案Oct. 4〕 昭和五年一〇月四日

一五頁 5B-3

「昭和五年度鐵道收支概況」〔上京中ノ總裁ニ送附セシモノ〕 昭  
和五年十二月三〇日、鐵道部長より總裁、副總裁宛報告 一六  
頁 5B-4（別表は次の四点のみ現存）

一、 一〇月・十一月・十二月社線貨物輸送状況表

二、 同月他線発社線著貨物數量表

三、 同月競争地点荷動狀態表

四、 昭和五年度鐵道收支月割表

貨物輸送ノ減少原因 附表・昭和五年度貨物輸送予想數量 一頁

5B-5

自昭和五年四月至昭和六年一月上旬期間ノ貨物輸送概況〔貨物課

長〕 5B-6

（以下文書は『昭和六年春対支鐵道交渉』と題する一冊のファイルに  
収められていたものであり、文書の配列はファイル記載の目次に従  
つた）

一、 支那借款鐵道經營参加条件ノ変更案骨子 一六頁 5C-1

二、 鐵道輸送貨物數量配分ニ関スル協定案 昭和六年三月三

日 鐵道部聯運課 コンニャク版 一六頁 5C-2

日 連絡運輸及運賃協定案要項 コンニャク版 一一頁

5C-3

三、 數量協定案要項 四頁 5C-4

四、 鐵道輸送貨物數量配分ニ関スル協定案 一四頁 5C-5

5、吉林ヲ中心トシテ海港ニ至ル特定運賃協定ノ必要  
コンニャク版 二八頁 5C-6

6、連絡運輸、運賃、並行線又ハ競争線ニ関スル協定案骨子  
コンニャク版 七頁 5C-7

(三)の一、滿蒙鐵道問題ニ関スル議案及參考資料(註一昭和六年三月四日、交渉部長より各重役宛送附されたもの) 5D-1 内容

1、(一)に同じ、及參考書類

2、(二)の6に同じ、及參考書類

3、鐵道建設請負ニ対シ我カ既得權確保案ノ骨子(存在せず)及  
び參考書類

4、借款整理案(存在せず)及び參考書類

5、參考書類 A、總裁ト外務大臣トノ打合 B、張學良ト

木村理事トノ覚書(A、Bとも存在せず)

(參考書類は多くが散逸しているが、本ファイル中の別箇所)  
に挿入されているものもある)

(三)の二、滿蒙鐵道問題ニ関スル協議要領 内容——昭和五年三月

月一八日、外務大臣官邸に外務省側より幣原大臣、永井政務  
次官、吉田次官、織田参与官、有田亜細亜局長、谷亜細亜局

第一課長、滿鉄側より仙石総裁、穂積参事が参集、「總裁ノ  
帰任ニ先チ一応滿蒙鐵道問題ニ付意見交換ヲ為シ根本方針樹

立ノ一段階ト為「すべく開かれた會議の協議録 コンニャク  
版 一〇頁 5D-2

村上義一文書(滿鉄関係記録)目錄

(三)の三、滿蒙ニ於ケル将来ノ鐵道ニ関スル方針 附図一点 三  
頁 5D-3

(四)、四洮鐵道會計主任權限ニ関スル實際 四頁 5D-4

(五)、对支四国借款団問題 昭和七年六月 鐵道部 (昭和七年  
度)挿入) 7F-3

(六)、会社ノ借款鐵道ニ対スル派遣員改正案並ニ諸外國ノ在支借  
款鐵道ニ対スル経営参加權調査 附録第一号ノ第七号 コン  
ニャク版 附録とも七六頁 5D-5

(七)、支那鐵道ト滿鉄トノ運輸上ニ於ケル對抗關係調 昭和六年  
二月現在 涉外課鐵道係調 コンニャク版 五〇頁 5E-1  
(以下は「数字上ノ參考資料」としてファイル末尾に一括されたもの)

支那側計画鐵道網 昭和四年一二月 鐵道部涉外課調製(地図)  
5E-2

支那側計画鐵道ノ社線及社關係鐵道ニ及ホス影響調 昭和六年二  
月涉外課鐵道係調 5E-3

滿蒙關係鐵道借款一覽表 昭和六年一月二〇日調製 5E-4  
对支外國主要鐵道借款利率參考資料 昭和六年二月一六日作成  
經理部會計課 5E-5

四洮鐵路財政予想表 昭和六年二月調製 交渉部涉外課 5E-6  
運賃協定資料 昭和六年三月 鐵道部聯運課 5E-7  
滿蒙主要地点ヨリ海港ニ至ル運賃比較表 昭和六年三月 交渉部  
涉外課調 5E-8

昭和六年度 5E-8

昭和六年度 5E-8

北寧鐵路開鑿炭鈹紛糾原因(四月二三日天津カラ帰奉シタ程式峻ノ談)

昭和六年四月一四日、奉天公所長より資料課長宛「奉公資第

五五五号」 三頁 6A-1

昭和五年度下半年期貨物輸送ノ概観 昭和六年五月九日村上印 鉄

道部貨物課配車係 附表・昭和四・五年度月別各線發送貨物数

量、昭和四・五年度月別貨車収入 コンニヤク版 六頁 6A-2

支那側ノ大連港及滿鉄ニ対スル經濟封鎖策<sup>7)</sup>、木村理事ヨリ受領、

一定ノ時期ニ宣伝」 昭和六年六月五日 コンニヤク版 八頁

6A-3

東支提案第二問題ニ就テ 昭和六年六月八日村上印 五頁 6

A-4

(以下)(イ)の文書は昭和六年七月八日、鐵道部長發鐵道部次長宛電

に於テ「正副總裁ヘノ説明資料」として至急提出を求められたもの)

(一)、鮮滿軍事輸送計画ノ大要 昭和六年七月九日 四頁 6A

-5

(二)、現行滿島數量協約大要及経過 附表・數量協約開始ヨリ現在

ニ至ル東南行貨物數量及払戻金 二〇頁 6A-6

(三)、東支南線、東線、東南行運賃ノ不均衡ヲ表明スル一覽表(東

支各線主要駅發、四品ニ対スル東南兩徑路向運賃料金比較表) 二頁

6A-7

(四)、葫芦島築港工事ノ経過 一頁 6A-8

(五)、奉天クロス問題 一〇頁 6A-9

(六)、滿蒙五鐵道建設請負工事ノ概況 一頁 6A-

10

北寧鐵路關係事項梗概(昭和六年九月三〇日、山領工務課長手記) 一

八頁 6B-1

滿蒙諸懸案解決対策案 同追加一 昭和六年一〇月四日 総務部

外事課 内容——「上司カ各種懸案解決考究ニ使セントスルタ

メ」「現在滿蒙ニ於ケル日支懸案ノ全般ニ渡ツテソノ対策ヲ考究

シタルモノ」とされ、各問題についておおむね三案を提示、「中

庸案ヲ以テ妥當」としている。後掲の『滿蒙諸懸案解決大綱

案』の基礎となつたものと思われる。追加一とも二〇頁

6B-2

昭和十一年ノ滿蒙五鐵道ニ関スル経緯(昭和六年一〇月七日調

〔穗積調〕 三〇頁 6B-3

鐵道委任経営並新線建設等ニ関スル指示 昭和六年一〇月一〇

日、本庄関東軍司令官より内田総裁宛「関參發第二八号第一」

(註——ペン書で「實際トシテハ昭和七年二月初旬初メテ口頭ニテ話ア

リ三月十日協定成立ト共ニ本書ヲ作成シ日付廻リテ交付アリシモノナリ

特ニ『左記』ノ『尚』以下ハ滿州建國直前ニ初メテ問題トナリシモノナ

リ」といふ明記があり、本文中の「尚」以下は「鐵道収益金ノ一部ハ

守備費ニ充當スルコトアルヘキコトヲ了承相成度」となつてゐる) 一

頁 6B-4

瀋海鐵路開通準備委員會 昭和六年一〇月一三日村上印 (内容

——委員會名簿、委員會事務分担、別紙・請願書、奉天市政公所布告、

瀋海鐵路派遣員、瀋海鐵道保安維持會名簿、同維持會訓令第一ノ第三

号) 別紙とも九頁 6B-5

Comments on the Manchurian Situation by the American Press, (Dairen, Oct. 14, 1931) No. 776. nニヤク版 三頁 6B-6

Japan Foreign Journals on Manchurian Situation (Dairen, Oct. 16, 1931) No. 777. nニヤク版 七頁 6B-7

「事変ヲ有効ニ解決セントシ将来ノ鉄道問題ニ対シ満鉄トシテ採ルベキ方針」 昭和六年一〇月一八日、佐藤俊久より村上理事宛書簡 二六頁 6B-8

事変ニ際シ鉄道関係トシテ対処スヘキ事項(本文提出先・総裁、鉄道部長、関東軍司令官) 昭和六年一〇月一八日 鉄道部車務課芳賀千代太 二八頁 6B-9

行政機関邦人顧問及諮議服務要領 昭和六年一〇月二〇日 附録第一・遼寧省政治機関復活要領、第二・顧問及諮議ノ定員及人名 附録とも五頁 6B-10

「満鉄社線」西側状況報告 昭和六年一〇月二三日、奉天事務所長発総裁宛電 二頁 6B-11

新線建設実施ニ関スル根本方針案 昭和六年一〇月三十一日、総務部長より正副総裁宛 (在連理事会議の結果、決定案について決裁を仰ぐための) 一一頁 6B-12

満蒙諸懸案解決大綱案 昭和六年一〇月(一〇月二〇日村上印)(内容——鉄道、鉱山、土地、森林、不当課税、内地雜居商租権、金  
村上義一文書(満鉄関係記録) 目録

融、朝鮮人、松花江航行権、排日の一〇項目三二件の懸案事項それぞれにいて満鉄の対策案が示されている) 一〇頁 6B-13

新臨時政府幹部一覽表 (内容——九月二十四日成立の地方維持委員会など、事変勃発から一〇月末までに成立した二三機関の幹部、要職者一覽表) 一八頁 6B-14

満鉄及滿洲商工界根本建直シニ関スル要請書 昭和六年一〇月滿洲商工會議所聯合会 添附・満鉄營業収支累年比較ほか函表一三点 活字印刷 八頁 6B-15

吉林省関係鉄道契約、覚書及往復文書 内容——昭和六年一〇月一日締結の吉長・吉敦鉄道貸金及經營契約(内田総裁、熙洽吉林省政府長官間) ほか一二件の吉林省関係諸契約、覚書、往復文書 八〇頁 6C-1

吉林省関係新線建設往復公函(内田総裁、熙洽吉林省政府長官間) 昭和六年一〇月一日 一三頁 6C-2

「吉敦吉長線建造請負契約記載ノ請負金額更正ニ関スル件」 昭和六年一〇月一日、内田総裁より熙洽吉林省政府長官宛 二頁 6C-3

吉敦吉長合併並延長線ニ関スル件 昭和六年一〇月二日、総務部長発総裁宛電 二頁 6C-4

吉長吉敦合併並新線建設承諾経緯(昭和六年一〇月三日迄) 別紙第一号~二三号(内容——吉敦吉長合併、吉会・長大線建設に関する電報、書簡類) 別紙とも四四頁 6C-5

「吉会鉄道問題ニ関スル件」 昭和六年一〇月一六日、加来美知  
五五 (五六九)

雄より村上理事宛書簡 添附・飯田延太郎（南滿洲大興合名会社社長）より加来宛書簡 ペン書 添附書簡とも六頁 6C-6

昭和六年一月一七日打合事項（内田総裁、江口副総裁、山西理事、村上理事） 四頁 6C-7

（以下二件は本文書合綴）

（一）測量開始ニ関スル件 一頁 6C-7-1

（二）新線建設及経営ニ関スル會議 昭和六年一月一五日（出席者——内田総裁、江口副総裁、村上理事ほか六名） 五頁 6C-7-2

吉海鐵路経営契約（内田総裁、熙洽吉林省政府長官間） 昭和六年一月二八日 五頁 6C-8

社線連絡貨物増加輸送計画 昭和六年一月 鐵道部車務課 三頁 6C-9

滿鮮各鐵道連結器高統一ニ関スル調査 昭和六年一月 鐵道部車務課 一三頁 6C-10

四洮鐵路貸金及経営契約、四洮鐵路借款及經營合同（内田総裁、關鐸四洮鐵路管理長間） 昭和六年二月一日 附屬文書とも二九頁 6D-1

天國鐵道処理案（滿鉄案、局案） 昭和六年二月二日村上印 附表・天國鐵道歴年損益計算書 四頁 6D-2

一二月四日協議事項 昭和六年二月四日、於、鐵道部長室（出席者——山崎理事、石川次長、奥村外事課長ほか） 二頁 6D-3

『齊克、洮昂、四洮、南滿』ノ徑路ニ由ル大連、營口向收貨政策ニ関スル私見 昭和六年二月四日、四洮・足立長三より総務、

鐵道兩部長宛「四鉄車情」〇第五六号」 二五頁 6D-4

吉敦延長線測量員遭難情報 昭和六年二月九日、佐藤應次郎臨時奉天鐵道部出張所長より三宅閣東軍參謀長宛 八頁 6D-5

滿蒙經濟政策要項（軍司令部） 昭和六年二月一日村上印 内容——昭和六年一〇月三〇日附ヲ以テ三宅閣東軍參謀長ハ、滿蒙開發上採ルヘキ經濟政策ノ要綱ニ関シ滿鉄会社ノ意見ヲ呈示セムコトヲ要求」したが、「滿蒙ニ於テ近ク如何ナル政權カ確立セラルルヤ」などについては指示がななく、「經濟政策ノ前提ナルヘキ滿蒙新政權ヲ假定シ、此ノ假定ノ下ニ經濟政策ノ根本方針ヲ定メ此ノ根本方針ニ從ヒ各個ノ政策綱領ヲ考定」（緒言）したものといい、「前提」及び「基本方針」のほか、鐵道、港灣、航運、貨幣及金融、工業、農業、鋳業、財政の各個別政策の綱領が示されている。 一〇頁 6D-6

敦綽線及長大線建造ニ関スル會議（決議事項） 昭和六年二月一日、於、総裁室（出席者——総務部石川次長、山崎次長、鐵道部羽田次長他五名） 五頁 6E-1

閣東軍司令官ノ滿鉄総裁ニ対スル要望 昭和六年二月一六日、本庄閣東軍司令官より内田総裁宛「閣統發第二四三号」 内容——前文に「軍ハ將來ノ國策特ニ作戰上ノ見地ヨリ吉会線ト同時ニ拉法站、五常、哈市線ヲ敷設シ更ニ呼海線ヲ經テ齊克線ニ接続スルコトハ刻下ノ急務ナルヲ以テ速ニ之カ完成ニ努メラレ度シ」と記され、「理由」一、二が付されている。 二頁 6E

敦図線竝長大線建造ニ関スル件〔昭和六年二月一八日會議決定案〕

添附・金壁東吉長吉敦管理局長、内田総裁間往復文書 同件

覚書〔滿鉄代表田辺技師長、同局長間〕 添附書類とも七頁 GE-3

鉄道関係問題処理方針並現状〔会社内配布先・正副総裁、総務部

長、経理部長、羽田次長、佐藤次長、外部配布先・板垣參謀、

駒井顧問〕昭和六年二月二四日〔涉外一〕三八頁 GE-4

秋木莊駅兵匪襲撃事件報告 昭和六年二月二四日、奉天事務所

鉄道課長印 添附地図二枚 一〇頁 GE-5

〔鉄道部附職員ノ配置ニ関スル件〕 昭和六年二月二四日〔鉄

庶甲第六六号〕(内達) 一頁 GE-6

鉄道部ニ係設置ノ件 昭和六年二月二四日〔鉄庶甲第六七号〕

(内達) 一頁 GE-6-1

黒「龍江」省関係鐵路協定〔板垣參謀及駒井部長カ哈爾浜ニテ張

景恵ト締結セン覚書〕 昭和六年二月二八日 一頁 GE-7

敦図線竝長大線建造ニ関スル件 昭和六年二月 日、滿鉄総裁

より吉長吉敦鐵路管理局長宛 二頁 GE-8

敦図及長大線建設ニ関スル覚書〔滿鉄技師長、吉敦吉長管理局長間〕

昭和六年二月 日 三頁 GE-8-1

呼海鐵路經營契約、同經營合同〔内田総裁、張景恵黒龍江省長間〕

昭和七年一月九日 八頁 GE-1

黒龍江省官銀号復業資金貸借契約、同借款合同〔内田総裁、張景恵

村上義一文書〔滿鉄関係記録〕目録

黒龍江省長間〕 昭和七年一月九日 添附・復業資金借款償還表

添附書類とも二二頁 GE-2

吉長吉敦鐵路管理局技師長職務専決内規 昭和七年一月一〇日鉄

道部長「鉄庶甲第六九号」 三頁 GE-3

朝鮮北東岸ニ於ケル北滿及蒙古ニ対スル物資吞吐港ニ関スル海軍

側意見 昭和七年一月九日〔一月二六日、左近司海軍次官より内

田総裁宛送附「官房機密第九二号ノ三二二」 六頁 GE-4

敦図線長大線建造実行予算〔田辺技師長ニ通牒セルモノ〕 昭和七

年一月二二日村上印 一七頁 GE-5

東北交通委員会管轄各鐵路局長事務経同規定 昭和七年一月二三

日第五回委員会議決〔一月二六日宇佐見東北交通委員会主席顧問より

内田総裁宛送付〕 三頁 GE-6

時局対策トシテ滿蒙經濟政策ニ関スル考察ノ一節 昭和七年一月

二八日稿 富永能雄 ロンニャク版 一一頁 GE-7

吉敦延長線ニ関スル朝鮮側ノ希望条件要綱 昭和七年一月 朝鮮

鐵道局 別紙・局子街上三峯間予算表 附図一点 別紙とも一

四頁 GE-1

滿蒙産業計画委員会章程案 昭和七年二月三日、地方部長より村

上理事宛「地方庶秘第一一三号」 内容——「章程案」〔六頁〕、

産業計画委員会組織図のほか、農林、鉱業、工業、商業、植民

各部施帯詳細案〔一一〇頁〕、より成る GE-2

洮昂、齊克、洮索鐵路貸金及經營契約〔昭和七年二月一五日、内

田総裁、奉天省政府長官、黒龍江省政府長官間〕 添附・臧民

毅奉天省長より内田総裁宛書簡、昭和七年一月 添附書類とも  
五頁 6G-3

「克山ヨリ海倫ニ至ル鉄道ノ建造請負金額及購地費等ニ関スル往復文書」(内田総裁、張景惠黒龍江省長間) 昭和七年二月一五日  
二頁 6G-4

吉会鉄道敷設ニ関スル意見 朝鮮総督府 (昭和七年二月一九日、  
大村朝鮮総督府鉄道局長より江口副総裁宛送付「鉄工第一〇一号」)

二月一八日、朝鮮総督府政務総監より陸軍、海軍、外務、拓務各次官及参謀次長、関東軍司令官宛送付「鉄工第一〇一号」七頁 6G-5  
黒龍江省鉄道関係契約(齊克鉄路資金及経営契約、同借款及経営合同)

〔未調印〕 昭和七年二月二六日 一〇頁 6G-6

吉会鉄道経由地及終端港ニ関スル意見、建議及陳情 内容――

(一)、海軍省意見(昭和七年一月一九日、海軍次官より拓務大臣宛)

(二)、朝鮮総督府意見(二月一八日、政務総監より拓務次官宛)

(三)、港湾協会建議(二月二六日、水野会長より拓務大臣宛)

(四)、飯田延太郎請願(二月一五日、飯田南滿洲大興合名会社社長より拓務大臣宛)

(五)、問島在民陳情(二月二日、拓務大臣宛)

活字印刷 四〇頁 6G-7

鉄道関係問題処理方針並現状 昭和七年三月一日 三六頁 6H

一

時局後ノ滿蒙鉄道経営ニ関スル件 昭和七年三月三日、内田総裁

より秦拓務大臣宛「滿鉄総外三一第二四号」二頁 添附書類・

(一)、吉林省関係、(二)、四洮鉄道関係、(三)、呼海鉄道関係の鉄道契約覚書及往復文書(前掲のものと同じ) 三頁 6H-2

鉄道港灣河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定(滿鉄総裁、関東軍司令官間) 昭和七年三月一〇日 附録第一ノ第二 九頁 6H-3

滿蒙鉄道ノ状況(拓務省へ提出セルモノ) 昭和七年三月一九日 一六頁 6H-4

敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件 昭和七年三月三十一日 拓務省殖産局 別表AノH 一二頁 6H-5

「滿鉄經濟調査会」各部立案項目(第一回委員会提案) 昭和七年三月 滿鉄經濟調査会 三三頁 6H-6

吉敦延長線建造ニ関スル方針要綱(附・海軍省意見、四月一五日 拓務省案ニ依ル幹事会決議) 昭和七年三月 拓務省 四頁 6H-7

(以下文書は作成、処理年月日が不明であるが昭和六年度中のもものと推定される)  
対支懸案事項、同(一)、同(二)(三都合綴) 地方部 内容――土地関係、附属地外諸施設関係、教育関係、商工業関係、鉱業関係、農業関係、雑件ノ七項目一〇〇件に及ぶ諸懸案に「こつち」双方の論点と各々数種の解決案の要旨が示されている。 一一頁 6I-1

滿蒙交通ノ現勢ニ就テ(港湾協会講演原稿) 四〇頁 6I-2

「滿蒙問題ニ関スル」大橋私見 一六頁 61-3  
對支鐵道關係懸案事項「主ナルモノ」古山（勝美）編 一一頁

61-4

葫芦島築港問題從來ノ経過 七頁 61-5

葫芦島築港事情 囑託・山井格太郎 一五頁 61-6

「葫芦島」築港資金ニ就テ 七頁 61-7

奉山線概要 内容——奉山線ノ平年収支目標、對英借款現存額

（昭和七年三月一日現在）、昭和七年三月ヨリ十二月迄ニ必要ナル

応急資金見積 参考附表七点 一九頁 61-8

奉海支線（西安總）建設ニ関スル経緯 内容——昭和二年六月二

〇日、滿鉄社長より奉天總領事に抗議方請願の要旨、及び右請

願に対する蜂谷總領事代理の英奉天省長宛照会（六月二日）

一一頁 61-9

「吉海、打通兩線抗議ノ要旨並ニ從來ノ経緯」 一六頁 61-

10

北鮮ノ港灣ト吉敦延長線トノ關係 朝鮮總督府 一四頁 61-

11

東北交通委員會ノ滿鉄委任經營鐵道監督方法 一頁 61-12

委任管理ニ関スル日支交渉事項「伊藤案」 四頁 61-13

瀋海鐵路資金及經營契約（内田總裁、臧式毅奉天省長間） 昭和七年

月 日 一三頁 61-14

新邱運鈔線建設經營ノ件 昭和七年 月 日、内田總裁より丁鑑

修交通委員會委員長宛 三頁 61-15

關西鐵道他四鐵道建設經營ノ件 昭和七年 月 日、（同右）

四頁 61-16

清津 雄基、羅津三港概況 ロンハック版 一一頁 61-17

吉敦延長線建造ニ就テ「穗積調」 六頁 61-18

### 昭和七年度

滿蒙鐵道ニ関スル閣議説明案「昭和七年四月一日 審議會幹事會

決定」 東京支社用箋 三頁 7A-1

敦図鐵道建設ニ伴ヒ天図鐵道及老頭溝炭礦処置ノ件「四月一日

北島（殖産）局長室會議決定」 昭和七年四月六日 拓務省殖

産局 二四頁 7A-2

滿蒙委員會幹事會了解事項「四月一日閣議ニ於テハ別紙各項ト

共ニ了解事項トシテ滿鉄ニ指令スルロトニ決定」 昭和七年四

月七日 拓務省用箋 二頁 7A-3

別紙第二号ニ関スル了解事項「四月七日五省審議會決定」 東京

支社用箋 三頁 7A-4

五省會議説明資料 東京支社用箋 三頁 7A-5

四月七日五省會議決定「四月十五日閣議修正決定」 東京支社用

箋 三頁 7A-6

滿蒙新國家ニ對スル帝國ノ具體的援助及指導ニ関スル件（昭和七

年四月一日 閣議決定） 別紙・滿洲新國家成立ノ経過 現状其

ノ他ニ関スル件、（第一）滿洲新國家成立ノ経過、（第二）新國

家ノ現状、（第三）新國家ノ要望スル緊急事項 別紙とも一四頁

7A-7

敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件〔四月二日

拓相官邸ニテ拓相(議長、拓務、大蔵、外務、陸軍、朝鮮当

局、東拓、満鉄) 昭和七年四月一日 拓務省殖産局 二四

頁 7A-8

吉敦延長線建設ニ関スル方針要綱第六項訂正案〔四月一五日殖産

局長室會議決定〕 添附・「第六項ニ関スル」海軍省意見 拓

務省箋 添附書類トシ 二頁 7A-9

満洲国鉄道港湾河川ニ関スル処理方針〔昭和七年四月一五日閣議

決定〕 別紙第一号・本庄関東軍司令官より溥儀宛書簡、昭和

七年三月一〇日 別紙第二号・鉄道港湾河川ノ委託経営並新線

等ニ関スル協定(本庄関東軍司令官、内田総裁閣)、昭和七年三月一

〇日 別紙トシ 二〇頁 7A-10

増資案説明書〔四月一八日狸穴會議案拓務大臣官邸説明〕八頁

7A-11

吉敦延長線建設ニ関スル方針要項〔四月二二日五省會議本會議決

定、四月二五日閣議決定〕 拓務省 三頁 7B-1

敦図鉄道建設ニ伴ヒ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件〔五月四日重

役會議決定、但シ老頭溝炭礦ハ穂積參事婦社後更ニ審議ノコト〕

昭和七年四月二五日 拓務省殖産局 附表一〜五及びF表

附表トシ 二頁 7B-2

敦図線接続鮮鉄及終端施設ヲ満鉄ニ経営セシムル場合ニ於テ之カ  
形式及之ニ伴フ法令關係〔閣議ニ於ケル拓務省説明、四月二六

日〕東京支社用箋 四頁 7B-3

吉敦延長線建設ニ関スル方針要綱(昭和七年五月三日閣議決定)

三頁 7B-4

吉敦延長線建造方針要綱閣議決定経緯 八頁 7B-5

「鉄道港湾河川ノ委託経営並新線等ニ関する協定ノ對外取扱ニ関

スル件」 昭和七年五月九日、奏拓務大臣より内田総裁宛指令

「指令殖二第二二三号」 二頁 7B-6

「吉敦延長線建設方針要綱ニ関スル件」 昭和七年五月一日、

奏拓務大臣より内田総裁宛通牒、殖二第三〇五号」 三頁 7B

7

新線用車輛打合會議事録 昭和七年五月一二日 於、車務課長

室 一〇頁 7B-8

満鉄ニ対スル指令案第一稿〔五月一四日重役會議ニテ内協議シタ

ル上鐵道部ノ意見トシテ回答セシモノナリ〕 内容——鐵道港

湾河川ノ委託経営並新線等ニ関スル件指令 五月一五日、関東

軍司令官より満鉄総裁宛 九頁 7B-10

昭和七年五月一五日附満鉄ニ対スル指令案第一稿〔後宮大佐ト六

月一五、一六日打合ス〕 三頁 7C-1

新線鐵道建設施行計画要領〔昭和七年五月一八日、佐藤次長ヨリ

後宮大佐及石原參謀ニ手交説明〕 二頁 7C-2

羅津港築港並經營ニ関シ總督府ト打合セテ為スニ先チ決定スヘキ

事項〔理事會議決ス〕 昭和七年五月一九日村上印 三頁

7C-3

羅津築港水道及連絡鉄道調査並準備工事ニ関スル件〔理事會議決議ス〕 昭和七年五月一九日村上印 四頁 7C-4

鉄道建造契約（滿州国政府、滿鉄間）〔後宮大佐ニ送付セシモノ〕

昭和七年五月一九日村上印 内容——敦図、天図、哈法、海齊、海克各線の建造契約及び附属文書 九頁 7C-5

管理局事務総長職務権限内規 昭和七年五月二〇日村上印 五頁 7C-6

鉄道用地及附帯土地ノ広サ 昭和七年五月二〇日村上印 三頁 7C-7

鉄道工場対策ニ対スル意見 昭和七年五月二一日村上印 鐵道部

車務課 七頁 7C-8

五月二三日奉天ニ於テ後宮大佐、藤根顧問ニ対シ新線建設計画ヲ説明シタル際打合セタル事項 ペン書 三頁 7C-9

滿蒙諸鐵路所要車輛ト其ノ供給ニ就テ 昭和七年五月二四日村上

印 鐵道部車務課 六頁 7C-10

社外鐵道委任経営ニ関シ決定ヲ要スヘキ事項 昭和七年五月二四

日酒井印 添附書類・滿洲国各鐵路附帯事業（五月一九日村上印）

添附書類とも二四頁 7C-11

滿蒙鐵道問題解決経緯概要、昭和七年五月三〇日村上印（注——

三月二二日前後ノ経過ヲ記載セルモノ）と云フ附記があるが、實際は

四月までの経緯が記載されてゐる） 一〇頁 7C-12

鐵道港灣河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定ノ解釈ニ関スル覚書（関東軍司令部陸軍歩兵大佐後宮淳、村上鐵道部長間） 昭和七年

村上義一文書（滿鉄関係記録）目録

五月三十一日 一頁 7C-13

借款鐵道貸金契約（内田總裁、丁鑑修滿州国交通部総長間）〔後宮大佐

ニ送付セシモノ〕 昭和七年六月一日 三頁 7D-1

北鮮港灣経費負担ノ件〔副總裁ヨリ関東軍參謀長宛照會〕 昭和

七年六月二日 添附・同伴回答、橋本関東軍參謀長ヨリ八田副

總裁宛「特務部発第四号」、昭和七年六月五日 添附書類とも

一頁 7D-2

臨時齊克鐵路建設事務所内規制定ニ関スル件〔本達發送先・総務

部長、監理部長、商事部長、奉天事務所長、哈爾濱事務所長

他〕 昭和七年六月三日、鐵道部長發「鉄庶文三二第二号七ノ

一」ホンヤク版 八頁 7D-3

「天図鐵道関係書類」（昭和七年六月三日、村上鐵道部長ヨリ後宮大佐

ニ送附されたもの） 内容——天図鐵道買収費ニ関シ陸軍省及拓

務省ノ主張要項ほか五件 九頁 7D-4

「天図鐵道買収費ニ就テ後宮大佐ト打合ノ件」昭和七年六月三日、

村上義一ヨリ北島殖産局長宛書簡 添附・村上理事發北島殖産

局長宛暗号電（六月九日） 添附書類とも三頁 7D-5

松花江定期航路開設ノ件〔參謀長ヨリ副總裁宛指令〕 昭和七年

六月六日、橋本関東軍參謀長ヨリ八田副總裁宛「特務部発第六

号」三頁 7D-6

「北鮮鐵道港灣ノ建設及経営」委託契約書案〔六月七日、理事會

議決定 未定〕 添附・朝鮮国有鐵道委託経営委託契約書及び

附属協定書（旧契約）（大正六年七月三十一日）、朝鮮国有鐵道引繼

六一 (五七五)

- ニ関スル覚書（大正六年六月二五日）、契約書第四条別定契約書（大正一〇年八月一九日）、国有鉄道委託経営ニ関スル命令書（大正一一年一月二日）「鉄秘第一号」、東京支社用箋、添附書類と  
 六一六頁 7D-7
- 老頭溝炭礦ニ関スル件 昭和七年六月一三日、村上鐵道部長より  
 北島殖産局長宛書簡 四頁 7D-8
- 松花江水運委任管理ニ関スル案「鐵道部意見」、六月一五日、一六日  
 日後宮大佐ト打合せズミ」 四三頁 7D-9
- 天図鐵道及老頭溝炭礦ノ処置ニ関スル件「八田副總裁、拓務次官、北島局長其他会合決定 拓務次官室會議」（昭和七年六月一六日起案） 六頁 7E-1
- 葫芦島善後策ニ対スル意見 昭和七年六月一七日 鐵道部 三頁 7E-2
- 昭和七年五月一五日滿鉄ニ対スル指令案第一稿第五項中「鐵道港灣河川ノ委託經營」ニ関スル指令ヲ希望スル事項「六月二六日 總裁、經濟調査会委員長、後宮大佐ニ提出ノモノ」 昭和七年六月一七日 鐵道部案 四頁 7E-3
- 「松花江水運ノ調査、指導ノタメ囑託・顧問ノ交通部派遣ニ関スル件」 昭和七年六月一八日、村上義一より滿洲国交通部鐵道司長森田成之宛書簡 二頁 7E-4
- 拉哈一訥河線建造ニ関スル件 昭和七年六月二〇日、橋本閣東軍參謀長より八田副總裁宛「閣參軍第三三七号」 一頁 7E-5

- 「羅津港經營範圍等ニ関スル」協議事項「佐藤次長報告書 六月二二日會議」内容——昭和七年六月一三日より六月一八日にかけて總督府内務局、鐵道局、滿鉄間で協議 六月二〇日内務局長、鐵道局長ノ「解を得た」の 六頁 7E-6
- 中英公司ニ対スル奉山鐵路借款ノ処置ニ関スル滿鉄ノ意見「六月一五日、一六日 後宮大佐ト打合せズミ」 昭和七年六月二二日 村上印 三頁 7E-7
- 資源輸送ニ関スル調査「六月一五、一六日 後宮大佐ト打合せズミ 藤根顧問参加」 昭和七年六月二二日 村上印 附録第一・資源輸送ニ関スル調査 昭和七年六月 鐵道部 附録とも四九頁 7E-8
- 開拓鐵路延長ニ関スル件 昭和七年六月二四日、村上理事より後宮大佐宛 七頁 7E-9
- 北鮮鐵道及港灣ノ經營並施設ニ関シ朝鮮總督府ト下打合ニ関スル件 昭和七年六月二七日、佐藤鐵道部次長より村上理事宛 二九頁 7E-1
- 鐵道工場經營方針並車輛修繕対策 昭和七年六月 鐵道部  
 ニヤク版 一一頁 7E-2
- 對支四国借款團問題 昭和七年六月 鐵道部  
 附録——
- 第一号 對支借款團規約（一九二二年一〇月一五日）
- 第二号 對支借款團ノ共同事業ニ関スル説明（大正二二年一〇月一五日）

第三号 横浜正金銀行発表(大正一三年七月一七日)

第四号 大正九年五月対支借款団ニ関スル帝國政府公表(大正九年五月二二日)

第五号 一九二一年一月一八日在支日英米仏四国公使ヨリ支那外交総長ニ宛テタ書束

第六号 新借款団カウンスル声明書(大正二二年五月二八日)

附録ととも五四頁 7E-3

拉演線松花江架橋計画及実施要領協議議事録〔七月九日再打合ノ結果一部訂正ノ分〕 昭和七年七月五日および七日、於、鉄道部長室(出席者——鉄道省技師田中豊、佐藤次長他二名) 一四頁

7G-1

「最近ノ匪賊ノ状況」 昭和七年七月一四日、村上鉄道部長より森連独立守備隊司令官宛書簡 三三頁 7G-2

鉄道ノ新設、鉄道港湾河川ノ委託経営貸金ニ関スル事項案〔指令書第五項ニ示スモノ〕 昭和七年七月一六日村上印 添附・後宮

大佐より質問及依頼(六月八日) 添附書類ととも一〇頁 7G-3

松花江水運ノ委任管理ニ関スル案〔小沢案〕 港湾課長小沢宣義

昭和七年七月一六日村上印 二二頁 7G-4

新線建設状況ニ関スル件〔報告書〕 昭和七年七月一八日、鉄道部長より副総裁宛 八頁 7G-5

「雄基羅津間鉄道敷設ニ関スル件」〔勅令ヲ必要トセザル理由〕

昭和七年七月二〇日村上印 文書課 五頁 7G-6

村上義一文書(満鉄関係記録) 目録

老頭溝炭礦買取価格ニ就テ 鉄道部 昭和七年八月四日村上印

添附・間島老頭溝炭礦評価調査概要 添付書類ととも一〇頁 7G-7

老頭溝炭礦評価ノ件 昭和七年八月六日 經濟調査会奥村慎次

三頁 7G-8

滿洲國政府ノ鉄道港湾水路等ノ管理並線路ノ敷設管理ニ関スル協約、同附屬協定、同附屬協定ノ諒解事項(本庄閣東軍司令官、鄭孝胥滿洲國國務總理) 昭和七年八月七日 閣東軍司令官

昭和七年一〇月二三日、小磯閣東軍參謀長より八田副総裁宛送附

「閣參滿第三四五号) 一一頁 7H-1

同協約決定案 昭和七年八月七日 閣東軍司令官 附表第一ノ第

一 附表ととも一〇頁 7H-2

「同協約決定案ニ関スル件」 満鉄用箋 〆ン書三頁 7H-3

昭和七年四月一九日附『鉄道、港湾、河川ノ委託経営並新線等ニ関スル協定』ニ基ク指令〔後宮大佐ヨリ二三日午後受領〕 昭和七年八月二〇日 閣東軍司令官 六頁 7H-4

委託経営実施前準備ヲ要スル事項 昭和七年八月二〇日村上印

三頁 7H-5

委任経営鉄道經理上ノ根本方針ニ関スル打合ノ件 昭和七年八月

二二日、鉄道部次長兼総務部、經理部、商事部各次長宛 鉄經

營三二第九号一七ノ一 三頁 7H-6

鉄道建設ニ関スル件 昭和七年八月 鉄道部 添附・

六三三 (五七二)

- (イ) 昭和三年五月締結吉敦鉄道延長建造請負契約
- (ロ) 昭和六年一月一日附吉敦延長線及長大線建造ニ関スル往復文

同日附拉濱線建造ニ関スル往復文

(ニ) 関東軍命令(五月二十九日)

(ホ) 昭和二年一〇月協約

添附書類と一七頁 7H-7

時局ニ関スル件 昭和七年八月 鉄道部 内容——一、滿洲事変

ノ滿洲各鉄道ト滿鉄トノ關係ニ及ボセル影響 二、時局ニ関シ

鉄道部ノ採リタル処置並社員ノ活動 三、時局ト鉄道収入トノ

關係 四、鉄道沿線ニ於ケル匪賊ノ現状(以上目次) 四五頁

7H-8

鉄道部所管業務概要 昭和七年八月 鉄道部 一二六頁 7I-1

羅津築港ニ伴フ陸軍對滿鉄協定ノ件 昭和七年九月一日 朝鮮

軍司令部調整 別冊・羅津築港ニ関スル協議會議事録 別冊と

七二八頁 7J-1

「会社職制ノ改正ニ関スル件」〔昭和七年九月一日 鉄道部〕三

〇頁 7J-2

昭和七年九月一五日鉄道根本問題ニ関シ後宮大佐ノ説明要領(昭

和七年九月二四日稿) 一〇頁 7J-3

滿洲国政府成立以前ノ鉄道諸契約解除ニ関スル件・通牒(昭和七

年九月二二日) 一〇月一日、関東軍參謀長より副総裁宛 一

頁 7J-4

滿蒙鉄道新線一部ノ建設着手時期線上ニ関スル件 昭和七年九月二四日、柳川陸軍次官より河田拓務次官宛電「陸滿密第六五五号」二頁 7J-5

滿洲国側ノ日本帝国ニ対スル期待 昭和七年九月二八日村上印

滿鉄用箋 五頁 7J-6

新線仮営業ニ関スル件 昭和七年九月三〇日、鉄道部長室ニ於テ

打合 二頁 7J-7

北鮮ノ鉄道港灣委任經營ノ為朝鮮總督府ニ納付スベキ金額決定ニ

必要ナル資料 昭和七年九月 鉄道局 (一〇月八日、鉄道局理

事沢崎修より佐藤鉄道部次長宛送付) 七〇頁 7J-8

「滿洲国鉄道第二次建設線ニ関スル滿鉄ノ意見」 昭和七年一〇

月一二日、林総裁発永井拓務大臣宛暗号電 三頁 7K-1

天図鉄道及老頭溝炭礦処置ニ関スル件 昭和七年一〇月一五日、

林総裁より永井拓務次官宛 二頁 7K-2

北鮮進出案「國際運輸株式会社作」 昭和七年一〇月一八日村上

印 一八頁 7K-3

『坂口鉄道省書記官起草滿洲国鉄道法令案ニ関スル修正案(参考)』

昭和七年一〇月二〇日 滿鉄經濟調査会、鉄道部 ロンニヤ

ク版 三四頁 7K-4

日滿統制經濟ヨリ見タル日本内地製粉業 昭和七年一〇月二〇日

日清製粉取締役加藤徳雄 一六頁 7K-5

滿蒙鉄道新線一部ノ建設着手時期線上ニ関スル件 昭和七年一〇

月二四日、河田拓務次官より林総裁、柳川陸軍次官宛「殖二秘

第六〇〇号」 添附・同伴照会 一〇月二四日、柳川陸軍次官より河田拓務次官宛「陸満密第六五五号」 添附書類とも四頁

TK-6

大連主要商品市況(号外第一号) 昭和七年一〇月二七日 営業課

質率係 五頁 TK-7

第二次鉄道建設線ニ関スル件 昭和七年一月一日、小磯閣東軍

参謀長より八田副総裁宛「特務部発第四六一号」 一頁 TK

-8

天図鉄道処理ニ関スル覚書〔重役会議案〕 昭和七年一月九日

村上印 四頁 TK-9

鉄道管理局職制ノ制定ニ伴フ人事其ノ他ニ関スル件 昭和七年一

一月九日村上印 (註—総裁、副総裁の證議に付されたもの) 四

八頁 TK-10

満洲国鉄道港灣河川ニ関スル当面ノ対外的措置振ノ件 昭和七年

一月一〇日、十河理事より山崎理事宛「支三二秘第一〇号」

六頁 TK-11

敦図鉄道建設ニ伴フ天図鉄道及老頭溝炭礦処置ノ件 昭和七年一

一月一日、河田拓務次官より林総裁宛「殖一秘第五二四号」

五頁 TK-12

金福鉄道〔総裁ニ提出〕 昭和七年一月一八日 鉄道部聯運課

一四頁 TL-1

松花江水運関係要職者調 昭和七年一月一八日 港灣課長 四

頁 TL-2

村上義一文書(滿鉄関係記録)目録

満洲国鐵道法、河川航運業法、三鐵道取用令(瀋海・呼海・齊克三

鐵道取用ニ関スル件)〔一月九日ヨリ一二日ニ亘ル理事会ニテ

社議決定セシ三法案〕 昭和七年一月一九日、同右三法施行

一一頁 TL-3

天図及老頭溝処理方針〔理事會議決議、昭和七年一月二一日〕

三頁 TL-4

中東鐵路ノ評価 昭和七年一月二二日村上印 七頁 TL-5

歐洲向ケ満洲大豆海上輸送ノ為メ外国船購入ノ件 昭和七年一

月二四日 大連汽船專務取締役増田義雄 添附表四点 五頁

TL-6

指令及契約其ノ他書類 昭和七年一月 内容——鐵道関係諸契

約(昭和八年二月九日調印) 草案及び関係書類 四二頁 TL-7

門戶開放・機會均等、对支借款团關係ニ関スル大臣通牒〔昭和七

年一月〕 拓務大臣より滿鉄総裁宛 二頁 TL-8

昭和七年四月一九日附協定ニ基ク指令 昭和七年一月一日、武

藤閣東軍司令官より林総裁宛 附録第一ノ第三(指令細目) 一

三頁 TL-9

〔村上理事、小畑参謀本部第三部長懇談要旨〕 昭和七年十二月

一日、村上理事より羽田、佐藤両次長宛報告 九頁 TM-1

各部長職務権限内規ニ関スル件 昭和七年二月五日、総務部

長より各部長宛「総文書三二第三号ノ二」 三五頁 TM-

2

新線建設計画ニ関スル調書 昭和七年二月六日、佐藤技師より

六五 (五七九)

村上理事宛「鉄建庶三二第二号一三〇ノ一」 添附・八年度新線建設従事員所要調 附表・鉄道建設年度別計画一覽表 添附書類とも三〇頁 7M-3

第二次、第三次線建設ニ関シ陸軍省滿鉄開合会記録 昭和七年一

二月二日、於、狸穴滿鉄社宅(会合者——小幡少将、草場大佐、後宮大佐、八田副總裁、村上理事)「建庶庶三三第三号八ノ二」 四頁 7M-4

海陸運送株式会社設立ニ関スル件 昭和七年一月二六日、經濟

調査会委員長より八田副總裁宛「經調庶第二〇号ノ三四七」

同封書類・滿洲海陸運送株式会社設立並之ニ対スル補助ノ可否ニ就テ 昭和七年一月二日 經濟調査会(コンニャク版) 同封書類とも四二頁 7M-5

滿洲ニ於ケル炭業統制要綱案 昭和八年一月一八日 第四委員會

(一月一九日、特務部幹事より本案につき聯合研究会開催通報) 7

M-6

『炭業統制要綱案』ニ関スル特務部聯合研究会議事報告 昭和八年一月二三日、經濟調査会新京出張所宮崎正義より大連經濟調査会委員長宛「新京經調第一二九号」 二六頁 7M-7

鐵道関係諸契約承認経緯〔昭和八年一月二三日重役会ニ報告〕

附屬文書・

第一号、契約条項修正削除箇所

第二号、五省會議幹事会決議

第三号、滿洲国鐵道借款及委託經營契約ニ関スル件(一月一七

日、大藏省国庫局長より関係各省宛) 第四号、鐵道関係諸契約一式

附屬文書とも六一頁 7N-1

「滿洲国鐵道関係諸契約」 調印当日ニ於ケル処理事項〔鐵道問題對外準備処理事項ノ内抜萃〕 昭和八年一月二四日 鐵道部

添附・鐵路総局開設準備委員分担表 添附書類とも四八頁

7N-2

「滿洲国諸鐵道」 借款金額内容説明書〔一月三〇日軍ニ交付〕

別表とも五六頁 7N-3

「滿洲国鐵道関係諸契約ノ對外取扱ニ関スル件」 昭和八年一月

三〇日、山崎理事より村上理事宛書簡 ペン書 三頁 7N-4

「同件」 内容——

(一)、山崎理事発後宮大佐、村上理事宛暗号電(一月三〇日)

(二)、滿洲国鐵道関係諸契約ノ對外取扱ニ関スル件(二月二九

日、総務部長より東京支社長宛「滿鉄総文三三第一三三号ノ二」

(三)、後宮大佐、山崎理事往復暗号電(二月二八日、二九日)

(四)、對外取扱ニ対スル貴社副總裁電報ニ対スル所見(二月二九

日、後宮大佐より山崎理事宛) 二〇頁 7N-5

自動車運輸營業計画案〔決定〕 昭和八年一月 鐵道部 附函一

点 八頁 7N-6

滿洲国鐵道水運ノ借款、建造及經營委託ニ関スル諸契約ノ對外取

扱振ノ件〔外務省案〕 九頁 7N-7

滿洲国鐵道等借款委託經營及建設諸契約締結ニ関スル件(申請)

昭和八年二月三日、林総裁より武藤関東軍司令官宛 三六頁

70-1

「諸契約ノ対外取扱振ニ関スル五省會議幹事会ノ申合せニ対スル軍ノ意嚮」 昭和八年二月四日、村上理事より山崎理事宛 一頁 70-2

満洲国鉄道新線計画案ニ対スル意見 昭和八年二月四日 参謀本部 添附・満蒙鐵道建設順序一覽表、満洲国鉄道新線計画案ニ対スル参謀本部意見中変更希望添附書類とも一〇頁 70-3

「諸契約ノ対外取扱振ニ関スル件」 昭和八年二月四日、参謀長 発陸軍次官、参謀次長宛電 (二月五日、村上理事より山崎理事宛 報告) 一頁 70-4

鐵道問題記事掲載禁止ニ関スル件 昭和八年二月六日、山崎理事より村上理事宛 一頁 70-5

昭和八年二月九日満洲国政府満鉄間締結セル鐵道關係諸契約 内容

容——

(一)、満洲国鐵道借款及委託經營契約 (林総裁、丁鑑修満洲国交通 部総長間)

(二)、松花江水運事業委託經營細目契約 (同右)

(三)、敦化、図們江鐵道外二鐵道建造、借款及委託經營契約 (同 右)

(四)、天図輕鉄買収資金貸金契約 (同右)

(五)、満洲国鐵道等ノ借款及委託經營合併ニ関スル契約 (同右)

(六)、交通部総長、満鉄総裁間往復文書 (以上和文、華文より成る)

村上義一文書 (満鉄關係記録) 目錄

六〇頁 70-6

「鐵路総局従業員ノ地位ニ関スル件」 (交通部令) 昭和八年二月

九日 交通部総長 一頁 70-7

「新線問題等ニ関スル参謀本部第三部トノ會議報告書」 昭和八 年二月九日、佐藤應次郎より村上理事宛 五頁 70-8

満洲国鐵道水運ノ借款、建造及經營ニ関スル諸契約ノ対外取扱振 ノ件 昭和八年二月一日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁 宛通牒「特務部発第一六〇号」 別紙第一号~第四号 別紙と 一〇頁 70-9

満洲国有鐵路総局主要人事一覽表 (昭和八年二月一日作成) 一 頁 70-10

「鐵路総局規程、人事等ニ関スル内協議事項」 昭和八年二月一八 日協議 (出席者——大村交監部長、宇佐美局長、後宮大佐、

加藤中佐 (第一課)、沼田中佐 (第三課)、西原中佐 (交監部)、穂 積技師) 一二頁 70-11

委託經營事務開始ニ関スル打合會議「穂積技師手記」 昭和八年 二月一八日 (列席者——交通監督部、関東軍第三課、同第一課、後宮大

佐、満鉄より関係者七名) 一四頁 70-12

第二次建設線用軌条型式選定ノ件 昭和八年二月二五日起案 (三 月二一日決裁)「建画調三二第四号三ノ一」 一四頁 70-13

満洲国鐵道水運ニ関スル諸契約ノ發表ニ関スル件 昭和八年二月 二五日、小磯関東軍参謀長より八田副総裁宛「関参一発第二二 八号」 別紙一号~二号 別紙とも五頁 70-14

六七 (五八一)

「鐵路総局開設ニ関スル書類」 昭和八年二月二十六日、村上理事より総務部長宛 九頁

内容——

(一)、鐵路総局ニ関スル件 (二月二十六日、小磯參謀長より八田副總裁宛「閔參一發第一三二号」)

(二)、閔東軍滿鉄関係者間ニ於テノミ打合セタル質疑応答要項  
(三)、鐵路総局長訓示

(四)、三月一日附ヲ以テ交通部ニ於テ發表スベキ法令ソノ他文書

(五)、交通部令 (第 号) 二月十九日 交通部総長 70-13

鐵路総局ニ関スル件 昭和八年二月二十六日、小磯參謀長より八田副總裁宛「閔參一發第一三二号」 (70-15C) (同) 陸軍用 箋二頁 70-16

「鐵路総局開設ニ伴フ發表書類等ニ関スル件」 昭和八年二月二

八日、電報及び電話要旨 ペン書 四頁 70-17

老頭溝炭礦処理方法 (昭和八年二月二八日交通監督部ニテ打合 済) 三頁 70-18

滿洲国鐵道諸契約等調印ノ経過及主要契約等写 (一六部中第五 号) 総務部文書課 内容——昭和七年三月より昭和八年二月まで

の鐵道等の処理に関する覚書、協定、協約、指令などを文書課にて一括 整理したもの (別紙一号一六号、二九号) 一一〇頁 7P-1

滿洲国鐵道諸契約調印ノ経緯 (五〇部中第二七号) 昭和八年二 月 閔東軍司令部附陸軍歩兵大佐後宮淳 内容——「一昨年ノ

事變動発時カラ本年一月初メニ至ル迄ノ概況ヲ記シ次テ本年一

月上旬以後調印ニ至ル迄ノ状況ヲ記載」(端書) したもので重 点は「調印準備及調印ノ章」におかれている 附録第一・要人

説得方案 (二月二〇日) 第二・鐵道契約締結ノ為交通部総長ヨ

リ契約要綱 (豫メ各閣僚ニ配布セルモノ) 補足トシテ閣議ノ承認

ヲ受クベキ事項案 (二月五日) 附表・要人説得実施表 (二月一〇 日) 附録とも一八頁 7Q-1

閔東軍司令部ニ於ケル『自動車運輸營業』ニ関スル委員会経過報 告 昭和八年二月 鐵道部營業課自動車係 一五頁 7R-1

三月一三日老頭溝炭礦処理ニ関シ交通監督部ニ於テ會議ヲナス其 ノ要領 昭和八年三月一三日 (列席者一 大村部長、加藤中佐、穂積 技師ほか) 七頁 7R-2

滿洲産業開發方針要綱案 昭和八年三月一四日 陸軍省案 (昭和 八年三月二四日、特務部幹事より本要綱案に付、聯合委員会開催の件 (通報)) 四頁 7R-3

「老頭溝炭礦処理ニ就テ」權利讓渡及名義変更ニ関スル呈請 (確 定ノモノ) 昭和八年三月一六日村上印 一三頁 7R-4

滿洲国鐵道第三次建設線決定ニ関スル議事録 昭和八年三月二七 日 閔東軍司令部 七頁 7R-5

「第三次建設線計画ニ関スル件」 昭和八年三月二七日、閔東軍 參謀長發次長、次官宛「閔參一電第七四六号」 一頁 7R- 6

滿鉄改造案ニ関スル特務部聯合委員会ノ件 昭和八年三月二九 日、經濟調査会新京出張所宮崎正義より經濟調査会委員長宛

「新京経調第二〇四号」 八頁 7R-7

社外鉄道建設用軌条標準ニ関スル件 昭和八年三月三〇日、佐藤建設局長より十河理事宛「建画設三二第四一号一ノ六」 附图

一点 二頁 7R-8

新線軌条標準ニ関スル件 昭和八年三月三〇日、佐藤鉄道建設局長より參謀本部第三部草場大佐宛「建画設三二第四一号一ノ五」 一頁 7R-9

五頁 7R-9

(以下は「炭業統制要項 老頭溝炭礦」と題する滿鉄用封筒に一括されたるもの)

滿洲ニ於ケル炭業統制要項案 昭和八年一月一八日 第四委員会

(一月一九日、特務部幹事より本案に付聯合研究会開催通報) 八頁

7S-1

『炭業統制要項案』ニ関スル特務部聯合研究会議事報告 昭和八年一月二三日、經濟調査会新京出張所宮崎正義より大連經濟調査会委員長宛「新京経調第一一九号」 一四頁 7S-2

老頭溝炭礦ノ処置ニ就テ「第一案」 七頁 7S-3

「電報類」 昭和八年一月三一日、村上理事発給裁宛 二月三日、村上理事、山崎理事間往復電 7S-4

「老頭溝炭礦処置ニ関シ穂積技師ヨリ村上理事宛提出書類」 昭和八年三月五日 7S-5

鉱業条例(民國三年三月一日公布) 一八頁 7S-6

日支合弁老頭溝煤礦契約 大正七年九月二一日 四頁 7S-7

村上義一文書(滿鉄関係記録) 目錄

(以下は日付不明であるが、昭和七年度中のものと推定)

吉会鉄道ノ完成ニ関スル件〔五省本會議及閣議説明書〕 拓務省用箋 六頁 7T-1

委託經營契約第一條借款総額内訳表、中英公司借款償還金内容、松黒両江水運官營機關沿革 一八頁 7T-2

会社職制ニ関スル件 一部パンニャク版 九頁 7T-3

昭和八年度 滿洲産業開發方針要項案 昭和八年四月一〇日 關東軍特務部

註——經濟調査会委員長名にて「本案ハ特務部ニテ審議決定セルモノヲ經調委員ニシテ特務部員ヲ兼ネタルモノヨリ非公式ニ提示アリタルモノナレハ取扱ニ就キ特ニ慎重秘密ヲ守ラレタシ」とする附箋が添えられている 四頁 8A-1

滿洲産業開發方針要項案 昭和八年四月一〇日 關東軍司令部

パン書 (内容は8A-1と同様の) 七頁 8A-2

北鮮鉄道港灣委託經營ニ関スル打合會議録 昭和八年四月一一日、於、鐵道部長室 九頁 8A-3

南滿洲鐵道株式会社ノ納付金ニ関スル件修正案ニ対スル關東軍ノ意見(政府ノ指示ニ依ル契約ノ形式ヲ採ルコト) 昭和八年四月二九日受領 8A-4

日滿自動車会社設立要綱 昭和八年五月五日 滿蒙委員会案 六頁 8A-5

- 委託経営ニ依ル七年度利得金繰越シニ関スル件 昭和八年五月六日、大村関東軍交通監督部長発八田副総裁宛「関交総第七九号」 一頁 8A-6
- 東支鉄道買取問題ニ就テ 昭和八年五月十三日 総務部資料課、岸田(記) 七頁 8A-7
- 日滿合辦滿洲炭礦会社設立方針要綱 昭和八年五月二〇日 陸軍省決定 四頁 8A-8
- 委託経営ノ為社線上ニ及ボセル利得及損失調 昭和八年五月二〇日 二頁 8A-9
- 中東鐵路買取問題ニ就テ〔第一次〕 昭和八年五月二〇日、營業課長山口十助より村上理事宛報告 一〇頁 8A-10
- (以下は「哈爾濱」新京情報として一括された情報類である)
- 西部線トランゼット禁止問題ニ関スル理事会宛管理局長ノ報告 昭和八年四月十三日 哈爾濱事務所長報(以下この略略)「哈資第三〇号」 一〇頁 8B-1
- 中東鐵路問題ニ関スル蘇聯側ノ釈明 昭和八年四月十三日「哈資第三一号」 五頁 8B-2
- 李督辦ノ露領搬出中東輪転材料返還要求 昭和八年四月十四日「哈資第三四号」 三頁 8B-3
- 滿洲国外交部ノ東鉄引出機関車返還要求 昭和八年四月十四日「哈資第三五号」 三頁 8B-4
- 中東鐵路蘇側従業員動搖 昭和八年四月二十二日、哈爾濱事務所長發資料課長宛電「電報番号二〇七五」 一頁 8B-5
- 中東鐵路売却問題ニ関スル経緯 昭和八年五月十三日「哈資第一一一号」 8B-6
- 滿洲国側愈東部国境閉鎖断行 昭和八年五月十五日「哈資第一一八号」 8B-7
- 東支鉄道ノ買取価格(外交部北滿特派員公署調査) 昭和八年五月十六日、哈爾濱事務所長報 九頁 8B-8
- 蘇聯側ノ中東鐵路評価額 昭和八年五月十六日「哈資第一二二一号」 三頁 8B-9
- 東部国境ノ直通連絡遮断ト対蘇要求 昭和八年五月十七日「哈資第一一九号」 二頁 8B-10
- 拉濱線中東クロス問題 昭和八年五月十七日「哈資第一三〇号」 三頁 8B-11
- 蘇滿交渉ノ要領(一) 昭和八年五月二〇日 新京地方事務所長報「京地資第八七号」 三頁 8B-12
- 中東鐵路内部改革案蘇聯側ニ通告ス 昭和八年五月二十九日「哈資第一五一号」 五頁 8B-13
- 東部国境直通連絡遮断ニ対スル滿洲国交通部ノ処置 昭和八年五月二十九日「哈資第一五七号」 九頁 8B-14
- ポグラ遮断トクズネツオフノ抗議 昭和八年六月一日 哈爾濱事務所長發資料課長宛電「電報番号二〇〇一一」 二頁 8B-15
- 東鉄被解雇者ノ退職資金並共済貯金返還運動ニ関スル件 昭和八年六月一日「京地資第一〇八号」 三頁 8B-16

昭和七年度利益金処置ニ関スル件 昭和八年五月二二日、林總裁より武藤閣東長官宛 「満鉄総文三三第八号ノ二」添附・同伴

五月二二日、林總裁より武藤閣東軍司令官宛 同伴、五月一日、武藤閣東軍司令官より林總裁宛「関交総第九六号」添附書類とも三頁 8C-1

第二次建設線ニ関スル経緯「理事会報告」 昭和八年五月二二日 鉄道建設局 一〇頁 8C-2

委託経営ノ為社線ノ受クル利益ニ就テノ交監部案対策 昭和八年五月二五日、「鉄管連三三第一三四号九ノ一」添附・軍部ノ提案ニ対スル意見(一〇頁) 別表甲、会社資金利廻一覽(昭和八年三月) (乙)北鉄線発南下貨物ニ対スル北鉄払戻金額及数量調(大正二年~昭和七年) (丙)北鉄発年別殺類南下(齊克ヲ

除ク)総数量及政策費一覽(大正二年~昭和七年) 三頁 8C-3

羅津築港並附帯陸上設備計画及概算予算書「会議ズミ」 昭和八年五月二七日村上印 二二頁 8C-4

北鮮関係ニ於ケル満鉄ノ立場及希望ニ就テ「昭和八年五月三〇日作成、総督府要路交付」 六頁 8C-5

北鮮三港経営ニ関スル根本要項案「六月七日理事会議諒解 正副總裁、十河、山西、河本、山崎、村上、宇佐美、経理部長、総務部長」 昭和八年六月六日 二頁 8C-6  
北鮮鉄道及港湾委託経営ニ関スル交渉要項 昭和八年六月六日

村上義一文書(満鉄関係記録)目録

添附・六月一〇日大村交通監督部長、村上理事打合(ペン書) 一頁 8C-7

北鉄買収評価書送付ニ関スル件「第二次」 昭和八年六月三〇日、鉄道部營業課長山口十助より村上理事宛報告 二〇頁 8C-8

日滿經濟會議協定書案 昭和八年六月三〇日 六頁 8C-9  
日滿經濟會議協定案説明書 昭和八年六月三〇日 一〇頁 8C-10

北鮮稅關制度問題 昭和八年六月 經濟調查会第五部 九頁  
ク版 二二頁 8C-11

蘇聯ノ北滿鐵路ニ於テ有スル權利讓受交渉會議速記録 昭和八年九月一日、東京支社庶務課長報「東調三三第三号ノ一七」 第三回(其上)ノ連側提議滿洲国側提議(昭和八年七月三日) 第三回(其下)、「ソ」連側追加条項提出ニ関スル論議(七月三日) 第四回(七月五日) 第五回(七月一四日) (註)第一回、第二回會議

では速記録は作成されなかつた。ガリ版 第三回~第五回計一一九頁 8D

昭和八年七月一日第三次建設線ニ関スル関係省係官協議ノ除キ於ケル諒解事項 一頁 8E-1

貨物運賃割引ノ方針其ノ他ニ関スル件 昭和八年七月一五日 營業課起案「鉄管貨三三第七六号一八ノ一」 一二頁 8E-2  
北滿鐵路懸案解決ニ対スル滿側提案要旨 昭和八年七月二五日 哈爾濱事務所長報「哈資第二五四号」 三二頁 8E-3

清津雄基両港委託經營ニ関スル手續〔昭和八年七月三十一日 財務局案〕 六頁 8E-4

第二次線建設借款ノ利率ニ就テ〔交監部案〕 昭和八年七月三十一日 附表・各銀行商業金融利率他四点 陸軍用箋 三頁 8E

5- 国境列車直通運輸ニ関スル件 昭和八年七月三十一日、鐵道建設局長より村上理事宛「建工車三三三第二二〇号」一ノ一五 五頁 8E-6

滿鮮運輸連絡懇談會議題 昭和八年八月一日、鐵道部長より村上理事宛送付「鐵管運三三第一五〇号」一三ノ五 六頁 8E-1

同懇談會議題骨子大要 八頁 8E-2

「同懇談會開催ニ関スル件」 昭和八年八月二日、鐵道部長發村上理事宛電 二頁 8E-3

同懇談會ニ関スル準備打合せ報告 コンニヤク版 一八頁 8E-4

同懇談會予定 昭和八年八月七日村上印 一三頁 8E-5

同懇談會副總裁挨拶 昭和八年八月一日 六頁 8E-6

輸送分科懇談會議事録 九頁 8E-7

貨物分科懇談會報告 コンニヤク版 一四頁 8E-8

旅客分科懇談會報告 コンニヤク版 一五頁 8E-9

滿洲國鐵道建造借款及委託經營契約ノ条項ニ基ク甲(滿洲國交通總長)ト乙(滿鉄總裁)トノ協議又ハ受渡其ノ他ニ関シ往復スヘキ

文書ノ取扱方ニ関スル件〔八、八、一 交監部長室〕 昭和

八年八月一日 三頁 8G-1

北鮮ノ鐵道及終端施設委託經營ニ関スル根本方針〔八、八、三日付吉田局長村上理事間ニ締結セシ書五種〕 昭和八年八月三日 二四頁 8G-2

北滿線発南下貨物ニ対スル北滿払戻金額及數量累計統計 昭和八年八月三日 鐵道部庶務課統計係「鉄・統・特別資料第六四号」 コンニヤク版 五頁 8G-3

北滿管理局組織大綱改正問題ニ対スル蘇聯側ノ態度 昭和八年八月八日、哈爾濱事務所長報「哈資第二七九号」 二頁 8G-4

羅津築港ト大連汽船会社ノ船舶 (註——昭和八年八月二日、森澤徳太郎より村上理事宛書簡と共に送付されたもの) 一一頁 8G-5

委託經營鐵道新建設線ニ関スル件 昭和八年八月四日、關東軍參謀長より副總裁宛「関参一發第六八五号」(滿鉄囑託將校經由)

添附・昭和八年九月一日第三次建設線ニ関スル関係省係官協議ノ際ニ於ケル諒解事項 國鉄第三次線ヲ第二次線ト同時ニ

契約スルコトニ関スル參謀長通牒ニ対スル対策〔建設局案〕

コンニヤク版 添附書類とも七頁 8G-6

通関及列車国境直通運輸ニ関スル打合せ事項 昭和八年八月一日、於、鐵道部長室 コンニヤク版 二頁 8G-7

軍滿鉄懇談會ニ於ケル八田副總裁談話要旨(八月一日午後、於滿洲館) 内容——滿鉄改造問題ニ関する關東軍案(滿洲産業開發

方針要綱案)「滿鉄改造補充実施要綱案」ニ関する質疑 六頁 8G-1

滿洲国税関ヲ北鮮三港（羅津、清津、雄基）ニ設置セムトスル問題

ノ経緯 昭和八年八月一六日 鉄道部長 一七頁 8H-2

北鉄讓渡交渉第二回中間会商ノ状況 昭和八年八月一六日、哈爾濱事務所長報「哈資第二九三號」 二頁 8H-3

山東旅客談 昭和八年八月二一日稿 内容——韓復榘顧問平井渡水の、平津謀略と韓復榘及び石反三、馮玉祥らの動向、膠済沿線邦人状況等に関する談話要旨 六頁 8H-4

特別国有鉱域内砂金及金鉱ノ調査並採掘許可条件要綱案（軍決定案） 昭和八年八月二二日 関東軍特務部（九月二八日、小磯參謀長より十河經濟調査会委員長宛送付「特務部發第一六〇號」） 五頁 8H-5

第二次、第三次建設契約締結時期及車輛注文ニ関スル件（重役会議決議事項） 昭和八年八月二二日決議（八月二四日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ四八」） 三頁 8H-6

昂々溪北鉄従業員罷業計画 昭和八年八月二三日、総局資料係発資料課長宛電話 一頁 8H-7

北鉄買収会議第四回中間會議 昭和八年八月二四日、哈爾濱事務所長發資料課長宛電「電報番号六三」 一頁 8H-8

北鉄第六回理事會議ト沈瑞麟理事來連 昭和八年八月二五日、哈爾濱事務所長發資料課長宛電「電報番号五」 一頁 8H-9

北鉄従業員罷業說濃厚 昭和八年八月二五日、総局資料課長宛電話 一頁 8H-10

滿鉄改造問題打合せ（第二次）記録 昭和八年八月二六日、於、

村上義一文書（滿鉄関係記録）目録

新京特務部會議室 列席者——軍側・沼田、岩畔各參謀、井上、東福、山際、宮崎各特務部幹事 社側・石本総務部長、中西地方部長、田所審査役、岡田經濟調査会委員 六頁 8H-11

新京ニ於ケル通関會議事項 昭和八年八月二六日（九月四日、鉄道部長より村上理事宛送付「鉄管連三三第一六九号一六ノ五」） 附表・北鮮三港ト国線向輸出入貨物数量ほか四點 二二頁 8H-12

昭和七年度利益金処置ニ関スル件 昭和八年八月三〇日 審査役、田所耕耘 「總審審第九号ノ一」 六頁 8H-13

朝鮮国有鐵道一部ノ委託經營契約第七條ノ納付率算定基礎數字說明書 昭和八年八月 四四頁 8I-1

滿鉄納付金ニ関スル件 昭和八年八月 閔東軍交通監督部 二頁 8I-2

奉天終端設備計画 昭和八年八月 鐵道部輸送課 四二頁 8I-3

北鮮進出計画 昭和八年八月 國際運輸株式会社 二八頁 8I-4

業務提携ニ関スル大阪商船、國際運輸間」契約書 昭和八年八月 三頁 8I-5

「北滿ニ於ケル北鮮向貨物分野ニ関スル件」 昭和八年八月（不明）日村上印 二頁 8I-6

「朝鮮国有鐵道一部ノ委託經營ニ関スル」勅令案及勅令ニ基ク命令書案 昭和八年八月 三頁 8I-7

滿洲国鐵道第二次及第三次建設線建造借款及委託經營契約ニ関スル指令 昭和八年九月一日、菱刈閣東軍司令官より林総裁宛

二頁 87-1

滿洲セメント企業ノ乱立ニ就テ 昭和八年九月二日總務部資料課長「綜合情報八第三七号」 九頁 87-2

運輸委員會開催ノ件 昭和八年九月六日、委員長より委員、臨時委員、常任幹事、幹事、臨時幹事宛「滿鉄第一号ノ二」 三頁 87-3

(以下二点は本文書合綴——)

(一)、運輸委員會 昭和八年九月一〇日、常任幹事山口印 一頁 書 一一頁

(二)、社報 昭和八年八月二七日付 [No. 7905]

滿洲ニ於テ実行スヘキ事項ニ就テ 昭和八年九月八日 山下與家 (註——八田副總裁に提出の意見書) コンニヤク版 二〇頁

87-4

本年度国有林臨時伐採許可対策(軍決定案) 昭和八年九月八日

閣東軍特務部 (九月二七日、小磯參謀長より十河經濟調査會委員長宛「特務部発第一六五五号」) 四頁 87-5

会社職制中一部改正ニ関スル件 昭和八年九月二四日、林総裁より永井拓務大臣宛「滿鉄綜文三三第二号ノ二二三」(閣東庁経由)

添附・北鮮鐵道經營機關ニ関スル件 添附書類とも三頁 87

-6

朝鮮国有鐵道一部ノ委託經營契約其ノ他締結ニ関スル件(申請)

昭和八年九月一四日、林総裁より永井拓務大臣宛「滿鉄綜文三三第四号ノ一一」 一七頁 87-7

滿洲国鹽專売制度要綱案(議案Ⅴ第三三三号) 昭和八年九月一四日

閣東軍司令部(一〇月二四日、小磯參謀長より十河經濟調査會委員長宛送付「特務部発第一八一六号」) コンニヤク版 一頁 87-8

南滿洲鐵道株式会社ノ納付金ニ関スル件(三〇部ノ内第六号) 昭和八年九月一五日 拓務省殖産局交通課 附表・自昭和九年度

至昭和一三年度利益処分案(昭和八年一〇月二九日作成)「拓務省案ニ依ル計算」 一八頁 8K-1

滿洲国国有鐵道建設工事概況 昭和八年九月一五日現在 三一頁

8K-2 図們一佳木斯鐵道外五鐵道建造借款及委託經營契約案〔昭和八年九月二〇日〕 南滿洲鐵道株式会社 添附・鐵道建造計画書 (コンニヤク版) 同契約第一〇条(借款利率)ニ関スル覚書案 (閣東軍作成) 添附書類と9二〇頁 8K-3

軍ノ滿鉄改造案ニ対スル会社ノ答申案(奥村案) 昭和八年九月二六日村上印 七頁 8K-4

滿洲特産取引改善要綱(議案一第九号、軍決定案) 昭和八年九月二七日 閣東軍司令部(一〇月二日、小磯參謀長より十河經濟調査會委員長宛送付「特務部発第一六八五号」) 六頁 8K-5

雜工業ニ対スル方針(議案Ⅳ第三四号、軍決定案) 昭和八年九月二七日 閣東軍司令部(一〇月四日、小磯參謀長より十河委員長宛送付「特務部発第一六九八号」) 一頁 8K-6

朝鮮国有鉄道一部ノ委託経営契約及同附属協定（宇垣朝鮮総督、林

総裁間）「昭和八年九月三日」添附・朝鮮国有鉄道一部ノ引

継ニ関スル覚書 添附覚書とも一〇頁 8K-7

図們佳木斯鉄道外五鉄道工事工程ニ関スル件 昭和八年九月 日

八田副総裁より小磯閣東軍参謀長宛 三頁 8K-8

松花江佳木斯附近大豆運送諸費並ニ耕作農民生活程度ニ関スル覚

書 昭和八年九月 内容——九月七日現在に於ける三菱商事大

連支店江森氏の調査報告 一八頁 8K-9

北鮮ノ營業ニ関スル件 昭和八年一〇月三日、國際通運社長中野

金次郎より國際運輸事務取締役築島信司宛 一一頁 8L-1

（以下三点は本文書合綴——）

(一)、北鮮ノ營業ニ関シ丸運ヨリ提案ノ件 昭和八年九月二二

日、朝鮮運送社長竹島銀太郎より國際通運社長中野金次郎宛

一一頁

(二)、北鮮ノ營業ニ関スル件〔案 昭和八年一〇月 日〕 築島

信司より中野金次郎宛三頁

(三)、北鮮ノ通運及朝運營業讓受價格ニ関スル件 昭和八年一〇

月 國際運輸 一六頁

満鉄改造拡充実施要項案ニ関スル件（重役会議決議事項） 昭和八

年一〇月四日決議（一〇月七日、総務部長より村上理事宛）特第八

号ノ六一 七頁 8L-2

納付金ニ関スル解釈 昭和八年一〇月四日 文書課 三頁 8L-3

村上義一文書（満鉄関係記録）目録

納付金ニ関スル拓務省交通課案ニ対スル意見 昭和八年一〇月四

日 文書課 五頁 8L-4

納付金制度改正ニ関スル意見書 昭和八年一〇月四日 文書課

六頁 8L-5

北鉄売買交渉ニ関スル消息 昭和八年一〇月六日 哈爾濱事務所

長報「哈情第三四九号」 二頁 8L-6

綏芬河国境警察隊ノ烏鉄事務所捜査ニ対スル駐哈蘇聯総領事ノ抗

議 昭和八年一〇月六日、哈爾濱事務所長報「哈情第三五二号」

四頁 8L-7

図們佳木斯外五鉄道建造並借款契約中金利ニ関スル件〔閣東軍案

ニ対スル社議〕（重役会議決議事項） 昭和八年一〇月七日 二

頁 8L-8

「満鉄改造拡充ニ関スル軍部案ニ対スル満鉄ノ答申ニ就テ」 昭

和八年一〇月一日、山崎理事より副総裁宛 添附・一〇月一

一日午後沼田中佐狸穴社宅ニ来訪会谈要旨 添附書類とも六頁

8L-9

社ノ貨物運賃ハ高率ナリヤ 昭和八年一〇月二日村上印 七一

頁 8M-1

納付金ニ関スル拓務省交通課案ニ就テ 昭和八年一〇月一五日

（一〇月一六日重役会議々案） 総務部文書課 添附・納付金法

案ニ関スル高橋蔵相ノ説明（昭和七年六月五日官報掲載） 添附書

類とも 一〇頁 8M-2

社線ヨリノ納付金並國線利益金ヨリ支出スヘキ納付金改正ニ関ス

ル件（重役会議決議事項） 昭和八年一〇月一六日決議（一〇月一  
九日、総務部長発「特第八号ノ六五」） 三頁 8M-3

上納金ノ件 昭和八年一〇月二二日、山崎理事発村上理事宛暗号  
電「電報番号三二」 ペン書 二頁 8M-4

「鮮満鉄道合併経営ノ件」 昭和八年一〇月二二日、鉄道建設局  
長発村上理事宛暗号電「電報番号四五」 ペン書 三頁 8

M-5

満鉄改造問題ニ関シ善処方請願ノ件 昭和八年一〇月二三日、満  
鉄社員会幹事長伊藤武雄より總裁宛 二頁 8M-6

特産対策ニ関スル参考資料「当事者個人ノ私見」 昭和八年一〇  
月二六日調 8M-7

北鮮ノ通運及朝運營業議受価格ニ関スル件（重役会議決議） 昭和  
八年一〇月二六日決議 添附・同伴（昭和八年一〇月 国際運輸  
（一二月一〇日、総務部長発村上理事宛「特第八号ノ七一」） 添附書  
類々々々三四頁 8M-8

特産価格下落防止ニ関スル臨機対策案（議案一第一号 軍決定案）  
昭和八年一〇月二八日 関東軍特務部（一二月二日、小磯参  
謀長より八田副總裁宛送付「特務部発第一九五八号」） コンニヤク  
版 四頁 8M-9

満洲採金会社設立要綱（軍決定案） 昭和八年一〇月三十一日 関東  
軍特務部（一二月二日、小磯参謀長より八田副總裁宛送付「特務  
部発第一九四六号」） コンニヤク版 六頁 8M-10

特定運賃炭価決定委員会答申書 昭和八年一〇月 日、特定運賃

炭価決定委員会委員長十河理事より總裁宛 添付・特定運賃炭  
価決定附屬諸表（一〇月二六日作成 運、炭委員会） 一六頁 8

M-11

納付金問題ニ関スル東京山崎理事トノ往復電報 内容――

(一) 一〇月二七日、総務部長発山崎理事宛（第一電）

(二) 一〇月二八日、山崎理事返電（第一電、第二電）

(三) 一〇月二八日、総務部長発山崎理事宛（第二電）

(四) 一〇月二八日、村上理事発山崎理事宛

(五) 一一月二日、山崎理事発村上理事宛

(六) 一一月二日、同右

(七) 一一月四日、村上理事発山崎理事宛暗号電

(八) 一一月六日、山崎理事発村上理事宛（暗号）

(九) 一一月七日、村上理事発山崎理事宛（暗号）

(十) 一一月七日、山崎理事発村上理事宛（暗号）

(十一) 一一月八日、山崎理事発村上理事宛

(十二) 一一月一日、村上理事発山崎理事宛

(十三) 一一月一四日、山崎理事発村上理事宛

8M-1

「満鉄改組問題ニ関スル在京理事トノ往復電報」 内容――

(一) 一〇月三〇日、山崎理事発副總裁宛（特別暗号）

(二) 一一月七日、在京理事発副總裁宛（特別暗号）

(三) 一一月七日、東京支社長発副總裁宛

(四) 一一月八日、在京理事発副總裁宛（特別暗号）

(五) 一月九日、総務部長発在京理事宛  
(六) 一月十三日、山崎理事発副総裁宛  
(七) 一月十四日、副総裁発山崎理事宛 (暗号)  
(八) 一月十四日、東京支社長発総務部長宛 (暗号)  
(九) 一月十五日、在京理事発副総裁宛 (暗号)

(一〇) 一月十五日、在京理事発副総裁宛 (暗号)  
(一一) 一月十五日、東京支社長発総務部長宛 (暗号)  
(一二) 一月十六日、在京理事発副総裁宛 (特別暗号)  
(一三) 一月十七日、在京理事発八田副総裁宛 (特別暗号)

(一四) 一月十七日、在京理事発八田副総裁宛 (特別暗号)  
(一五) 一月二十一日、山崎理事発副総裁宛 (特別暗号)  
8N-2

黒龍江省ニ於テ施行サレムト伝ヘラルル『農業倉庫』案ノ真相ニ

就テ 昭和八年一月九日 総務部資料課長「綜合情報八第六  
六号」コンニャク版 一三頁 8N-3

満洲石油専売制度実施要綱 昭和八年一月一日 関東軍司令  
部 (昭和九年三月二十九日、関東軍参謀長より副総裁宛通牒「特務部発第  
四四一号」) 四頁 8N-4

満洲国都市計画ニ関スル要綱 昭和八年一月一日 関東軍司  
令部 (議案Ⅱ第一三三号) (昭和九年二月四日、小磯参謀長より十河経

済調査委員長宛送付「特務部発第二二〇号」) 六頁 8N-5  
北鮮国境税関設置方策要綱案 (議案Ⅰ第一〇号軍決定案) 昭和八

年一月一日 関東軍司令部 (一月一日、小磯参謀長より十  
河経済調査会委員長宛送付「特務部発第一九〇三号」) 二頁 8N

6

村上義一文書 (満鉄関係記録) 目録

図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造借款及委託經營契約案 (一月一  
五日重役会議決議) 一三頁 8N-7

鉄道建造計画書 (一月十五日重役会議決議) 八頁 8N-8  
図們―佳木斯鉄道外五鉄道建造借款及委託經營契約ノ對外取扱振  
ノ件 (一月十五日重役会議報告) 六頁 8N-9

拉濱線発送特産物輸送ニ関スル打合記録 昭和八年一月七日、  
配車係作成 一七頁 8O-1

鉄道会社ヲ日滿合辦トスルコト絶対ニ不可ナリ 昭和八年一月  
一七日 鉄道部 一〇頁 8O-2

満鉄改造方策案 (在京理事ヨリ送付アリシモノ、岡田氏作成)  
昭和八年一月一七日村上印 内容――一、満洲経済開發工作  
実行上ノ指導方針 二、右ニ基ク満鉄改造案 (附) 図表 (第一次  
改造案、第二次改造案、第三次改造案) 三二頁 8O-3

特定運賃炭価決定委員会答申書ニ関スル件 (重役会議決議事項)  
昭和八年一月一八日決議 (二月一日、総務部長より村上理事宛  
「特第八号ノ七七」) 四頁 8O-4

酒精工業企業ニ関スル件 昭和八年一月二一日、小磯関東軍特  
務部長より八田副総裁宛「特務部発第一九五七号」添附・酒  
精醱酵企業計画説明書及び附表七点 添附書類とも六頁 8

O-5  
鐵道会社職制案 昭和八年一月二一日 鐵道部 四頁 8O

6  
鐵道会社ノ國線及北鮮線合併ノ可否 昭和八年一月二一日 四

七七 (五九二)

頁 (註一二月二日、前掲文書 80-2 と共に鉄道部長より総務部長宛提出されたもの) 80-7

納付金ニ関スル件(重役会議決議事項) 昭和八年一月二四日決議 (二月一日、総務部長より村上理事宛「特第八号ノ七九」) 四頁 80-8

研究 昭和八年一月二五日 商事部長 内容——「現満鉄ヲ持

株会社トシ鉄道、炭鉱ヲ各分離独立セシメテ子会社ト為シ他ノ子会社(現在ノ傍系会社)ト共ニ持株会社ノ支配下ニ置ク場合之等子会社ノ販売及購買業務ノ機構ニ就キ考察(前文)したもの。附表・資本金明細表 収入金明細表 営業費明細表 営業収支計算書 一三頁 80-9

研究 昭和八年一月二六日 地方部長 内容——一、行政権移

管ニ就テ 二、治外法権ノ撤廃ト附属地行政権 添付・満鉄改組ニ伴フ社宅経営方針要綱 附表・(一)、持株会社ニ対スル公課

推算額(地方経営ヲ行ハサル場合) (二)、同(持株会社ニ於テ地方経営ヲ為ス場合) (三)、鉄道関係事業ニ対スル公課推算額(本店ヲ大連ニ置キタル場合) 四、同(本店ヲ大連ニ置カサル場合) (四)、

炭礦関係事業ニ対スル公課推算額 (五)、昭和製鋼所ニ対スル公課推算額 (六)、地方行政移管ニヨル施設及業務区分案 添付書類トシテ三五頁 80-10

運輸諮問機関設置ニ関スル件 昭和八年一月三〇日、事務員植村福七より審査役宛(二月一日、総務部審査役より村上理事宛「総審第六号一」) 一五頁 80-11

特務部聯合研究会ノ件 昭和八年一月 経済調査会第四部主査

中島宗一 内容——一〇月二八日、特務部会議室に於ける研究会(議題・特産物価格下落防止ニ関スル臨機対策案) 報告書 添附・特産物価格下落防止ニ関スル臨機対策案(特務部第一委員会)

黒龍江省特産共同販売機関設置要綱案(財政部) 添付書類トシテ三五頁 80-12

「炭礦事業ノ鉄道事業ヨリノ分離ニ就テ」 昭和八年一月 商事部長 三頁 80-13

満鉄附属地行政権返付要綱(案) 昭和八年一月一日 議案第六号(幹) 附表・附属地行政権ヲ持株会社が保有スル場合ノ

地方経営区分案(A案総括) 一月三〇日、地方部庶務課) 同地方

施設区分表(A案施設) 同地方収支区分表(A案収支) 同公

費歳入歳出区分表(A案公費) 附属地行政権ヲ満洲国ニ返還スル場合ノ地方経営区分案(B案総括表) 同地方施設区分表

(B案施設) 同地方収支区分表(B案収支) 同公費歳入歳出区分表(B案公費) 一二頁 80-1

改組問題ニ関スル軍司令官宛回答案(昭和八年一月一日會議) 一八頁 80-2

「日滿海事懇談会ニ関スル書類」 昭和八年一月一日開催於、東京工業クラブ 一一頁 80-3

職制改正ノ件(経調会改組拡大案 経調会立案) 昭和八年一月六日村上印 一四頁 80-4

自昭和九年度至昭和十三年度五ヶ年間鉄道事業費ノ内容 昭和八

年一二月一〇日作成 鉄道部 コンニャク版 二頁 8Q-1  
同国線事業費内容(自昭和九年度至昭和十三年度) 昭和八年一二月

一〇日作成 鉄道総局 コンニャク版 一頁 8Q-2  
満洲鉄道株式会社ニ関スル件(法律案要項) 昭和八年一二月一

日村上印 三頁 8Q-3  
満洲産業開発方針ニ関スル件 昭和八年一二月一四日、林総裁よ

り永井拓務大臣宛 三頁 8Q-4  
興安北分省北部滿蘇国境調査書 昭和八年一二月一九日、齊々哈

爾事務所長報「綜合情報第八六号」 コンニャク版 一〇五  
頁 8Q-5

満洲ニ於ケル製鋼所計画案要綱(一二月二六日、狸穴社宅ニテ副総  
裁、伍堂、大瀧、斯波、村上会合) 「特統第四号」 コンニャク版

一〇頁 8Q-6  
鐵路総局概要 昭和八年一二月 鐵路総局 活字印刷 一三二頁

(非売品) 8Q-7  
(以下九点は日付不明であるが、満鉄改組問題に関するものである)

(一)、満鉄改組問題ニ関スル所見 撫順炭礦長 八頁 8R-1  
(二)、改造問題ニ関スル質疑 三頁 8R-2

(三)、改組ニ関スル件 別紙添付第一号・日滿經濟會議案 第二号・  
商事会社設立案 第三号・炭礦分離ニ就テ 本文一九頁、別紙

一五頁(第二号のみコンニャク版) 8R-3  
(四)、改組後ニ於ケル各会社資金並營業収支説明書 コンニャク版

一一二頁 8R-4

村上義一文書(満鉄関係記録) 目錄

(五)、南滿洲鉄道株式会社改組案 内容(一)、改組案 (二)、立案理  
由書(昭和八年一二月) (三)、滿洲産業株式会社ニ関スル法令要

綱 (四)、滿洲鉄道株式会社法令要綱 (五)、滿洲商事株式会社設  
立要綱案 (六)、炭礦事業分離要綱案 一九頁 8R-5

(六)、日滿産業協議委員會設置要綱案「務特部拡充主義」 添付・  
満鉄側ノ希望条件達成ニ関スル件 添付文書とも三頁 8R-6

(七)、軍部案ニ対スル批判ノ蒐集「撤回」 地方部長 四頁 8R-7  
(八)、陸軍省案 鉛筆書図表一枚 8R-8

(九)、滿洲經濟開發機構概見圖「関東軍案」ペン書図表一枚 8R-9  
第四〇回処務週報(自昭和八年一二月三〇日至昭和九年一月四日)(昭

和九年一月六日、文書課長より村上理事宛「総文書三三第一五号ノ四  
〇」) 六頁 8S-1

満洲ニ於ケル有価証券日本国内ノ流通ニ関スル件(議案V第一〇  
号、軍決定策) 昭和九年一月一六日 関東軍特務部(二月一〇

日、小磯參謀長より十河經濟調査会委員長宛送付「特務部発第一九八  
号」) 一五頁 8S-2

武市事情「齊々哈爾事務所長報」 昭和九年一月一八日、総務部  
資料課長「綜合情報八一七七号」 コンニャク版 三一頁

8S-3  
「バルブ」工業対策案(議案第三八号 軍決定案) 昭和九年一月

二二日 特務部、昭和九年三月一四日 関東軍司令部(三月一  
五日、參謀長事務取扱小磯國昭より十河經濟調査会委員長宛通牒「特務

部発第三四九号」) 四頁 8S-4

七九 (五九三)

- 保稅倉庫問題第二回懇談會報告 昭和九年一月二三日、第四部主  
査中島宗一より經濟調查會委員長宛報告 二〇頁 85-5  
北票炭礦現状ニ就テ 昭和九年一月二十九日、奉天事務所長報「奉  
地情第一六〇一號」ロニニャク版 一一頁 85-6  
承德喇嘛廟ニ就テ 昭和九年一月 錦州滿鉄事務所 ガリ版 一  
八頁 85-7  
(以下は北鉄讓渡問題に関する一括された情報類)  
駐哈蘇聯總領事ノ中央宛書翰 昭和九年一月二二日、哈爾濱事務  
所長報(以下この項略)「哈情第五三二號」 一一頁 84-1  
北鉄逮捕蘇聯人釈放ニ関スル蘇聯總領事ノ報告 昭和九年一月二  
六日 「哈情第五五五號」 三頁 84-2  
連絡會議招請問題ニ関スル北鉄蘇聯側ノ態度 昭和九年一月二七  
日 「哈情第五六〇號」 84-3  
北鉄運賃引下問題ニ関スル市民代表副理事長代理トノ會見要旨  
昭和九年一月二七日 「哈情第五六一號」 四頁 84-4  
北鉄問題ノ近情 昭和九年一月二十九日 岸田記(一月三〇日、総務  
部資料課長「綜資情八第一一六號」) 三頁 84-5  
蘇聯側北鉄讓渡價格低減ヲ決意(追訂) 昭和九年二月二日、総  
務部資料課長「綜資情八第一一七號」 一頁 84-6  
北鉄讓渡價格低減(続報) 昭和九年二月五日、哈爾濱事務所長  
發資料課長宛電「電報番号三三三」 一頁 84-7  
北鉄売買交渉委員カズロフスキーニ宛テタル駐哈蘇聯總領事ノ書  
簡 昭和九年二月九日 「哈情第五九二號」 四頁 84-8  
北鉄讓渡交渉ニ関スル駐哈蘇聯總領事宛カズロフスキーノ書翰  
昭和九年二月一〇日 「哈情第五九五號」 五頁 84-9  
北鉄問題現地交渉ニ関スル蘇聯側ノ訓令 昭和九年二月二二日  
「哈情第五九八號」 二頁 84-10  
北鉄現地交渉ニ関スル駐哈蘇聯總領事宛駐日蘇大使ノ書簡 昭和  
九年二月一五日 「哈情第六〇三號」 三頁 84-11  
北鉄問題ニ関スル蘇聯幹部ノ報告 昭和九年二月一六日 「哈情  
第六〇四號」 三頁 84-12  
北鉄問題ニ関スルバリシニコフノ意見書 昭和九年二月一六日  
「哈情第六〇五號」 七頁 84-13  
逮捕北鉄蘇聯従事員釈放問題ニ関スル蘇聯總領事ノ回答 昭和九  
年二月一九日 「哈情第六〇七號」 二頁 84-14  
北鉄交渉ニ関シ在京カズロフスキーヨリ駐哈蘇聯總領事ニ宛テタ  
ル書簡 昭和九年二月一九日 「哈情第六一〇號」 三頁  
84-15  
『鉄道、港灣、河川ノ委託經營並新線等ニ関スル協定』第一〇条  
ニ関スル附屬協定第一條第一項後段ニ協定スル納付金ノ算定基  
礎並納入手続ニ関スル件(昭和九年二月二日作成 渡案) 六  
頁 84-1  
滿洲国屠場統制要綱(議案Ⅱ第一五号) 昭和九年二月九日 関東  
軍司令部 (二月一〇日、小磯特務部長より十河經濟調查會委員長宛  
送付「特務部発第一九九号」) 三頁 84-2

九年度以降社線納付金ニ就テ〔村上案〕 昭和九年二月一三日  
六頁 8U-3

湯岡子温泉株式会社当社所有株式譲渡ノ場合ニ於ケル関係一般調  
昭和九年二月一四日、監理課長より村上理事宛送付 添附・  
村上理事より村田宛書簡(二月二日)ペン書四頁 三四頁  
8U-4

飲河貯水池設置要綱(議案 第一五号 決定) 昭和九年二月一五

日、小磯參謀長より十河經濟調査会委員長宛通牒、「特務部発第

1111号」 一七頁 8U-5

監理機関ノ統制ニ就テ 昭和九年二月二〇日 関東軍交通監督部

陸軍用箋 二頁 (以下二点は合綴) 8U-6

(一)、満鉄々道事業ノ統制ニ就テ 昭和九年二月廿日 関東軍交

通監督部 陸軍用箋 三頁

(二)、協議事項(二月三日、於、交通監督部) 陸軍用箋 一頁

鐵路総局規程中改正ノ件〔昭和九年二月二六日〕 一〇頁 8U

-7

鐵路局組織改正及哈爾濱水運局設置ニ関スル件〔昭和九年二月二

六日〕 添附書類第一号・鐵路局組織一覽表 第二号・説明書

附図二点 九八頁 8U-8

満洲商事株式会社設立計画案 昭和九年二月 コンニャク版

一三頁 8V-1

羅津ヲ中心トスル自動車運輸營業計畫書 昭和九年二月 鐵路総

局自動車科 一二頁 8V-2

村上義一文書(満鉄関係記録) 目錄

多倫諾爾ニ至ル線路ニ就テ 昭和九年二月 附図一点 一〇頁  
8V-3

鐵路総局ノ現状、鐵路総局及鐵道部職制改正ニ就テ、満洲國鐵道  
等ノ委任經營ニ関シ会社、満洲國、軍部ノ関係 昭和九年三月  
六日、總務部審査役穂積哲三より副総裁宛 附表・鐵道部及鐵  
路総局改正案 二〇頁 8V-4

第二次線建造工事概要〔昭和九年三月一〇日〕 八頁 8V-5

満鉄ノ意見ヲ聴ク會 昭和九年三月一三日、於、大連ヤマトホ

テル 二七頁 8V-6

「会社職制変更ニ就テ」 昭和九年三月一九日、佐藤応次郎より

村上理事宛書簡 ペン書 三頁 8V-7

青稞ニ就テ(道義真経訳文) 昭和九年三月二〇日 軍政部顧問部

囑託宮元利直 ガリ版 八〇頁 8W-1

鐵道關係現行職制カ業務遂行ニ及ホス缺陷ニ就テ 昭和九年三月

五三頁 8W-2

(以下は日付不明であるが昭和八年度中のもつと推定される)

自昭和八年度至昭和二一年度營業收支予想説明書 附表・満洲國

國有鐵道総損益予想図表(昭和八年九月一日作成、経、主計課)は

か五点 一五頁 8XI-1

自昭和八年度至昭和二一年度國線ノ財政状態予想説明(村上理

事調) 附表・同表 コンニャク版 三頁 8XI-2

北鮮鐵道及港灣經營ニ関スル方針 五頁 8XI-3

八一 (五九五)

- 東行運賃秘密割引率(一九三三年自一月至六月) 七頁 8X1-4  
 軍部ノ提案ニ対スル意見〔納付金算定ニ関スル研究〕 添附・昭和八年一月九日、小林參事より受領の書簡(ペン書 三頁) 一二頁 8X1-5  
 国境列車直通運轉ニ関スル協約案〔昭和八年 月 日新京ニ於テ調印〕 四頁 8X1-6  
 国線収益処分ニ関スル諸契約条項抜萃 一四頁 8X1-7  
 交通監督部作成委託経営鐵道收入予想ニ就テ コンニャク版 一頁 8X1-8  
 北滿大豆ノ減少ト価格暴落ニヨル農民ノ窮状ニ就テ 黒龍江省公署実業庁々長蘆元善 二五頁 8X1-9  
 「北滿大豆ノ北鮮經由歐洲向輸出ニ就テ」 頁 8X1-10  
 國際運輸ノ北鮮進出ノ件 九頁 8X1-11  
 合資会社大連連鎖商店整理ノ件(重役會議案) 八頁 8X1-12  
 凶門江架橋協定 昭和八年 月 日(昭和八年一月一六日村上印) 四頁 8X1-1  
 納入金ニ関シ協定ト協約トノ相違点 三頁 8X1-2  
 北鮮ト東滿通過旅客、荷物ニ対スル税関設置箇所ニ就テ 第三部 第一班 コンニャク版 二四頁 8X1-3  
 沿線民心獲得ニ関スル私案 二頁 8X1-4  
 沿線治安維持ニ関スル私案 野田蘭蔵より石本総務部長宛 六頁 8X1-5  
 大陸政策ノ原理ト其ノ実践(対支對滿國策案) 一六頁 8X1-6  
 軍部ニ対スル民間ノ声ヲ聞ク座談會 活字印刷 二八頁 8X1-7  
 特産問題ニ就テ ペン書 三頁 8X1-8  
 売炭数量ニ就テ 三頁 8X1-9  
 北鮮航路ハ附帯事業トシテ固有鐵道ノ經營妥當ナリ 八頁 8X1-10  
 「羅津・新瀉航路ニ関スル後背地等調査」 一三頁 8X1-1  
 羅津・新瀉航路 四頁 8X1-2  
 羅津・新瀉航路開設ノ件 添付・新瀉、清津航路開設調査 添付圖書とめ三〇頁 8X1-3  
 北滿ト北鮮海港ヲ結フ新線開通後ノ税関手續ニ関スル件 鐵道部營業課連運係 九頁 8X1-4  
 「職制改正ニ関スル件」 附表・南滿洲鐵道株式会社職制改正案(ガリ版) 鉛筆書 六頁 8X1-5  
 日滿經濟會議設立要綱(未定稿 經調案) 七頁 8X1-6  
 滿洲經濟開發組織ノ方針大綱〔特務部案〕 六頁 8X1-7  
 昭和九年度 十河理事ノ來滬ト上海漢字紙ノ記事 昭和九年四月四日、上海事務所長報「上情第二〇号」九頁 9A-1  
 滿洲国ニ於ケル労働者入国制限ニ関スル打合事項 昭和九年四月四日、於、関東軍司令部(四月二日、西尾參謀長より八田副總裁宛通牒) 二頁 9A-2  
 北鉄債務表(日露通信社ヨリ入手) 昭和九年四月七日 東京支社

庶務課長報「東調三四第三号ノ一」 三頁 9A-3

駐哈蘇聯総領事宛クスネツオフノ書翰 昭和九年四月七日、哈爾濱事務所長報「哈情第一一号」 四頁 9A-4

北鉄交渉ニ関スル件 昭和九年四月一〇日、東京支社庶務課長より資料課長宛「東調三四第三号ノ三」 七頁 9A-5

昭和八年度満鉄固有勘定納付金ノ処理方法（昭和九年四月二日、賀屋課長、木村主計正、竹中理事ニ於テ異議ナキトシ申合済） 一頁 9A-6

9A-6

第二回処務週報（自昭和九年四月七日至昭和九年四月二三日） 四月一日、四日、文書課長より村上理事宛「総文書三四第一五号ノ一」 四頁 9A-7

9A-7

南満酒精会社設立要綱案 昭和九年四月二〇日 第四委員会（四月二六日、経済調査会新京幹事阿部勇より計画部業務課長宛「新京経調第三三三号」） 四頁 9A-8

9A-8

満洲炭礦株式会社設立委員会決議録 康德元年四月一九日～四月二二日、於、東亜産業協会 二頁 9A-9

満洲電気合同評価委員会報告〔7/2〕 委員岡村金藏 補佐役田所耕太郎 一〇頁 9A-10

欧亜連絡貨物保税輸送ニ関スル件（議案第一四号） 昭和九年四月二四日 関東軍司令部（四月二六日、西尾參謀長より八田副総裁、十河経済調査会委員長宛通牒「特務部発第五八七号」） 一頁 9A-11

9A-11

北鉄譲渡問題満鉄中間会商開催経緯 昭和八年四月二八日、哈爾濱事務所長報「哈情第七〇号」 三頁 9A-12

村上義一文書（満鉄関係記録）日録

濱事務所長報「哈情第七〇号」 三頁 9A-12

南満洲鉄道株式会社ノ納付金ニ関スル件修正案ニ対スル関東軍ノ意見〔政府ノ指示ニ依ル契約ノ形式ヲ採ルコト〕 四月二九日受領 七頁 9A-13

北鉄ノ現状並接收後ニ処スヘキ方針ニ関スル私見 康德元年四月哈爾濱交通部弁事処内、鉄道部技師青木信一、ロンニヤク版 四四頁 9B-1

9B-1

第四回「建国電業」設立準備聯合委員會議事報告書 昭和九年五月三日、経済調査会第二部主査奥村慎次より委員長宛 二五頁 9B-2

9B-2

七、八兩年度ノ旧借款利子、委託経営取得金及補充費ニ就テ 昭和九年五月六日 七頁 9B-3

9B-3

大哈爾濱都市計画概要 昭和九年五月八日 関東軍司令部（五月九日、西尾參謀長より経済調査会委員長宛送付「特務部発第六四三号」） 一一頁 9B-4

9B-4

建国電業設立準備ニ関スル覚書（草案） 昭和九年五月二二日、経済調査会新京幹事阿部勇より副総裁宛送付「新京経調第四二二号」 一一頁 9B-5

9B-5

建国電業株式会社設立要綱 昭和九年五月一日 関東軍司令部（五月一六日、西尾特務部長より八田副総裁宛送付「特務部発第六六三二号」） 三頁 9B-6

9B-6

羅津建設事務所業務審査報告 昭和九年五月九日 審査員・技師坂東隆明（五月一七日、総務部審査役より総裁宛提出「総審鉄第五

号ノ一「保留」 一三頁 9C-1  
滿洲勸業銀行設立要綱案（議案一第一四号） 昭和九年五月一六日

関東軍司令部（五月一六日、西尾參謀長より十河經濟調査会委員  
長宛送付「特務部発第六六八号」） 四頁 9C-2

滿洲国公司法一部改正ニ関スル件（議案一第二二号 軍決定案） 昭  
和九年五月一六日 関東軍司令部（五月一六日、西尾參謀長より十  
河委員長宛送付「特務部発第六六七号」） 五頁 9C-3

昭和七、八両年度ニ於ケル旧借款利子及委託經營取得金ニ関スル  
件（昭和九年五月一六日、大村部長來社ノ際山崎理事トノ間ニ意見一致  
ヲ見タルモノ） 添附・昭和七、八両年度ノ旧借款利子、委託經  
營取得金及補充費ニ就テ（五月六日 総務部文書課） 9C-4

昭和九年度以降ノ弊社納付金ニ関スル件（案）（本案ハ昭和九年五  
月一五、一六兩日大村部長來社納付金ニ関スル件修正案ニツキ関東軍ノ  
意見ヲ内示、コレニ基キ内協議ノ結果、本案ヲ関東軍參謀長宛出状セム  
トスルモノ） 六頁 9C-5

昭和七、八両年度鐵道總局剩余金処理ノ件（註——前掲文書 9C-5  
C合綴） 五頁 9C-6

昭和七、八両年度ニ於ケル旧借款利子及委託經營取得金ニ関スル  
件（重役會議決議事項） 昭和九年五月二三日決議（五月二九日、  
総務部長より村上理事宛「特第九号ノ一六」） 七頁 9C-7

奉天北平間直通旅客列車運転ニ関スル細目協定事項報告ノ件 昭  
和九年六月四日、鐵路總局長より總裁宛「總局旅輸三四第五三  
号ノ一ノ六」 四八頁 9C-8

滿洲国軍用地取用法制定ニ関スル件（関東軍特務部聯合研究会議事報  
告） 昭和九年六月六日、經濟調査会新京幹事より經濟調査会  
委員長宛「新京經調第六四号」 九頁 9D-1

大連駅移転新築促進方要請ニ関スル件 昭和九年六月九日、大連  
商工会議所会頭高田友吉より村上理事宛「大發第九九五号」  
六頁 9D-2

鐵路總局関係重役會議決議（納付金関係ヲ除ク） 昭和九年六月九  
日 八頁 9D-3

昭和九年度以降ノ貴社納付金ニ関スル件 昭和九年六月一日、  
関東軍交通監督部長より副總裁宛「関交總第一二四号」 陸軍  
用箋 二頁 9D-4

滿洲国土地制度調査及整備ニ関スル件（議案V第一三三号 軍決定案）  
昭和九年六月一三日 関東軍司令部（六月 日、西尾參謀  
長より十河經濟調査会委員長宛通牒「特務部発第七四三三号」） 五頁  
9D-5

滿洲保險行政方針要綱案（議案II第一五号 軍決定案） 昭和九年六  
月一三日 関東軍司令部（六月二八日、西尾參謀長より十河委員  
長宛送付「特務部発第七四五号」） 五頁 9D-6

畜産打合決議事項 昭和九年六月一三日、西尾參謀長より十河委  
員長宛送付「特務部発第七四四号」 三頁 9D-7

支那輸入稅率及西原借款ニ関スル財政部幹部ノ意嚮 昭和九年六  
月二二日、上海事務所長報「上資情三四第一一〇号」 コンニ  
ヤク版 一一頁 9D-8

北鮮鉄道管理局線方面関係朝鮮総督府鉄道局線発着又ハ通過貨物  
ニ対スル割引運賃設定ニ関スル件 昭和九年六月二五日、朝鮮  
総督府鉄道局長発北鮮鉄道管理局宛「鉄營第八九五号」 二頁

9D-9

奉天造兵所ヲ車輛製修工場トシテ利用ノ可否 昭和九年六月二六

日村上印 鉄道部工作課 四頁 9D-10

「社員ノ待遇ニ関スル」請願書 昭和九年六月三〇日、滿鉄社員

会幹事長中島宗一より総裁宛「社庶第一六六号」付表・(一)、

大連ア一〇〇トセル各地物価指数(関東庁調査) (一)、大連及東

京ノ卸売物価指数(関東庁調査) 一一頁 9E-1

列国ノ対支投資状況(民政部警務司偵察室偵緝旬報第二一号附録) 昭

和九年六月三〇日、新京地方事務所長報「京地資第一二〇号ノ

F1 ロンニャク版 六頁 9E-2

第三三回營業報告書(昭和八年度) 昭和九年六月 活字印刷 三〇

頁 9E-3

新設会社ノ資本及国籍ニ関スル件 昭和九年七月二日、經濟調査

会新京幹事より委員長宛「新京経調第八四号」添附・滿洲国法

人タル会社ノ資本ニ関スル件回答(六月二二日、參謀長より國務院

總務厅长宛「特務部発第七八〇号」) 滿洲国法人タル会社ノ資本

ニ関スル件(康德元年六月一八日、滿洲帝國國務院總務厅长より関東

軍參謀長宛「國務院總務厅长函第五六七号」「秘秘文第三八五号」) 添

附文書ととも六頁 9E-4

羅津土地収用ニ関スル件 昭和九年七月四日、羅津建設事務所

村上義一文書(滿鉄関係記録) 目錄

野本謙治より村上、山崎兩理事他宛「羅建庶三四第三号五  
七」 六頁 9E-5

國有林不正伐採者及通匪林業者ノ取締勵行ニ関スル件(議案Ⅲ第

五号) 昭和九年七月二二日 関東軍司令部 (七月 日、西尾參

謀長より十河委員長宛送付「特務部発第八四六号」) 三頁 9E-6

(以下は「殿下御説明資料・業務現狀」として一括されたものである)

秩父宮殿下御説明資料 昭和九年六月 鉄道部 六〇頁 9E-7

1

「大豆相場ニ関スル御説明資料」 一九頁 9E-2

北滿大豆ノ出廻、輸送及残數量表(四月末現在) 9E-3

奧地(大連省)大豆相場比較 9E-4

大豆相場比較表 昭和九年五月一八日 9E-5

哈爾濱、海倫及泰安発大豆各径路別運賃表 9E-6

北鉄線発大連浦塩大豆FOB比較表 9E-7

滿鉄概要抄録 一一頁 9E-8

図們一佳木斯鐵道外五鐵道建造工事工程一覽表 9E-9

車輛修繕対策 昭和九年七月 鐵道部工作課 五頁 9C-1

北鉄接收後之カ經營所管箇所ニ関スル私見 康德元年七月 鐵道

部技師青木信一 ロンニャク版 四九頁 9C-2

(以下は日付不明であるが昭和九年度中のものと推定される)

村上義一氏講演並ニ座談速記録 ペン書(速記) 五五頁

八五 (五九九)

9H-1

帝制記念病院設立経営ニ関スル件 一頁 9H-2

日滿鈦業株式会社鞍子河鉄山楊家杖子鉛山ノ件 添附書類とも八

頁 9H-3

業務課設置ノ為東京支社規程一部改正ノ件 四頁 9H-4

大阪出張所設置ノ為東京支社規定一部改正ノ件 六頁 9H-5

九年度追加予算一覽表 一一頁 9H-6

満鉄ノ組織及監督方法改善要綱 添附・改善要綱附加（鉛筆書六

頁）ペン書 添附書類とも 一三頁 9H-7

満洲炭礦株式会社定款 添附・満洲国出炭額表 八頁 9H-8

新京『満洲屋』旅館譲渡ニ関スル件 附表・昭和九年度利益金処

分案（昭和九年四月一六日 経、主計課） 同昭和八年度（四月一七

日 経、主計課） 添附書類とも 一四頁 9H-9

（以下は日付不明のものであり、年度を推定せず一括した）

満洲国各鐵路附帯事業 一五頁 XH-1

松花江黒龍江航運營業企画（第一案） 国際運輸 一六頁 XH

-2-

黒龍江松花江航運企画（第二案） 国際運輸 七頁 XH-3

貨物運賃制度研究委員会綱要 九頁 XH-4

建設課長代決権限ニ関スル件 五頁 XH-5

撫順セメント株式会社設立ニ関スル件（重役会議提出議案） 添付・

設立趣意書 収支計算明細書 タイプ コンニヤク版 添付書

類とも一四頁 XH-6

海港通関ノ場合ノ手続（案） 三頁 XH-7

熱河小案内 七頁 XH-8

承德避暑山荘ノ国立公園指定ヲ提唱ス 九頁 XH-9

満洲保税陸運送規則（案） 九頁 XH-10

列車ニ依ル線路警戒並之カ所要員等増備調 七頁 XH-11

重役会議議事内規 四頁 XH-12

『大連汽船』満鉄ニ還元ニ付テ 大連汽船定期船主任 高山富三

九頁 XH-13

満洲国塩ニ関スル方策説明 二二頁 XI-1

灤河ヲ滿支両国國際河川ニセシム 一五頁 XI-2

各鐵路代表ニ対スル諮問事項 二頁 XI-3

秦皇島港湾状況 山井格太郎 一六頁 XI-4

満洲視察ノ報告書 山下興家 二二頁 XI-5

満洲塩業股份有限公司設立趣意書 一〇頁 XI-6

北滿貨物ニ対スル運賃施設案 三頁 XI-7

### 図表統計類

〔比較的重要なものに限定して収録し、地図類は原則として省いた。〕

東北四省既設鉄道投資国別一覽表 昭和五年三月末現在 ZA-

1

大連港輪移出數量表（大正一〇年〜昭和五年度） 鉄道部 ZA-2

混合保管大豆受寄口数表（昭和一〇昭和五曆年） 鉄道部庶務課

ZA-3

特産物及石炭輸送数量表（大正一四、昭和五年度） 鉄道部 ZA

-4

貨物運輸図表（昭和四年度） 昭和五年一〇月 鉄道部 ZA-5

昭和五年度第三回作柄調査ニ基ク過剩数量（昭和五年一月二〇日

調） 鉄、貨、配車係 ZA-6

昭和五年度鉄道収入月割表 昭和五年二月一八日 鉄道部經理

課 ZA-7

競争地点荷動状態（昭和五年一〇月ヨリ二月ニ至ル） 昭和五年一

二月二四日 鉄、聯、一 ZA-8

昭和五年度貨物輸送数量前年比較表 昭和五年二月二九日

鉄、貨、配車係 ZA-9

社線貨物輸送状況（昭和五年一〇月～十二月、三ヶ年比較） 昭和五

年一月 鉄道部聯運課 ZA-10

發線別連絡社線著数量（昭和五年一〇月～十二月、三ヶ年比較） 昭

和五年一二月 鉄道部聯運課 ZA-11

東北四省東西二大幹線計画大綱一覽図（東北交通委員会案） ZA-12

東北路政會議ニ於テ討議サレタル東北鐵路網計画推定図 ZA-

13

東支鐵道ノ營業収支一覽表（自一九二六年至一九三〇年） 昭和六

年六月八日 鉄、一、聯 ZA-14

葫芦島築港施設略図 昭和六年六月一〇日現在 ZA-15

村上義一文書（滿鉄関係記録）目錄

黒龍江省官銀号貸借対照表 昭和六年八月 ZA-16

隣接鐵道各駅特産物発送数量（昭和五年度） 昭和六年九月二一日

調 鉄、庶、統計係 ZA-17

中東鐵路運輸統計（一九〇三～一九三〇曆年） 活字印刷 九四頁

ZB

昭和六年利益金処分案 昭和七年二月二六日、經理部主計課

ZC-1-1

自昭和七年度至一一年度所要資金調表 昭和七年二月二六日、

經理計部主課 ZC-1-2

昭和六年度利益金処分案（別案） ZC-2

滿洲諸鐵道關係資料〔東京作成〕 鐵道部 内容——年度別鐵道

収支予想表（昭和七年～一九年度） 七頁 ZC-3

鐵道建設及改良其他資金年度別表（昭和七～一七年度） 昭和七年

四月一三日 ZC-4-1

自昭和七年度至一一年度資金總括表 昭和七年四月一五日 Z

C-4-2

社債募集計算表（昭和七～一一年度） 昭和七年四月一五日 Z

C-4-3

利益配当金計算表（昭和七～一一年度） 昭和七年四月一三日

ZC-4-4

資金總括表（昭和七至一一年度） 四月一五日 ZC-4-5

昭和七年度資金調書 昭和七年四月一七日 ZC-5

新規事業資金昭和七年度支出計畫表 昭和七年六月二五日 鐵道

八七 (六〇一)

部庶務課 ZC-6

南滿洲鐵道組織一覽表 昭和七年七月一八日 ZC-7

昭和八年度貨物輸送數量及收入予想表 昭和七年九月 鉄、營、

配車係 ZC-8

簡所長、參事、技師及月俸一五〇円以上者昇給調書 昭和七年一

〇月一日 人事課 八頁 ZC-9

鐵道建設及改良其ノ他資金年度別表(昭和七~一一年度) 昭和七

年十一月八日 ZC-10

北鮮客貨輸送狀態予想函解 昭和八年四月三〇日 鐵道部 一三

頁 ZD-1

北鮮鐵道並港灣委任經營ノ為朝鮮總督府上納金決定資料 昭和八

年四月三〇日 鐵道部 一〇頁 ZD-2

北鮮三港營業收入予算 昭和八年四月、港灣課 一九頁 ZD-

3

委託經營鐵道収支予想附表(第一~第二) 昭和八年五月一日、

關東交通監督部 添付・同表批評 添付文書と〇一二頁 ZD

-4

一一年度以降ノ鮮鉄納付率及滿鉄取得利廻昭和八年八月五日

ZD-5

自昭和八年度至一一年度營業収支予想表 昭和八年八月三〇日

ZD-6-1

同右年度營業収支予想表 八月三十一日 経、主計課 ZD-6-2

同年度國線營業収支予想表 八月三十一日 経、主計課 ZD-6-3

同年度基準配当所要利益対予想利益金対照表 八月三〇日経、主

計課 ZD-6-4

同年度予想利益金処分案 八月三〇日 経、主計課 ZD-6-5

國線収益処分表(昭和八~一一年度) 昭和八年九月一六日経、文

書課 ZD-7-1

会社収支及社線關係政府納入金一覽表 九月一六日 経、文書課

ZD-7-2

自昭和八年度至一一年度鐵路總局營業収支予想表 昭和八年九月

一〇日 経、主計課 ZD-8

自昭和九年度至一三年度營業収支予想表 昭和八年一〇月一八日

経、主計課 ZD-9

自昭和九年度至一三年度鐵路總局營業収支予想表 昭和八年一〇

月一九日 経、主計課 ZD-10

北鮮鐵道管理局營業収支予想表(昭和九~一三年度) 昭和八年一

〇月一九日 経、主計課 ZD-11

滿鉄対社外邦人従業員諸待遇比較表 昭和八年一〇月 総務部人

事課 三二頁 ZD-12

鐵路總局及各鐵路局組織一覽表 昭和八年一二月一日現在 鐵路

總局 活字印刷 一一頁 ZE-1

自昭和一〇年度至一三年度四ヶ年資金計画表昭和八年一二月六日

経、主計課 ZE-2-1

同年度事業費見込額調 一一月六日 ZE-2-2

同年度投資見込額調 一一月六日 ZE-2-3

新組織ニ於ケル管理費額調 昭和八年一月二二日 鉄道部經理

課 ZB-2-4

九年度以降撫順炭収益表 昭和八年一月二二日 ZB-3-1

九年度以降撫順炭原価表 一月二二日 ZB-3-2

昭和九年度以降撫順炭収益表 一月二二日 ZB-3-3

八年度末事業費評価減額調 一月一九日 ZB-3-4

九年度以降事業費(撫順)償却費調 一月一九日 ZB-3-5

持株会社社利益金及配当金比較表 昭和八年二月一〇日 ZB-

4

昭和六年度対同四年度社内保留金調 昭和八年二月一〇日

ZB-5

北滿鐵道組織表(一九三四年四月現在) 活字印刷 一九頁 ZE

-6

参事技師銓衡調書(昭和九年度) 総務部人事課 五頁 ZB-7

外国出張者並留学生銓衡調書(昭和九年度) 総務部人事課 五頁

ZB-8

高級社員一覽 昭和九年六月一〇日現在 総務部人事課 一〇頁

ZB-9

(以下)「三」の図表類は、各々「」で示した特定のタイトルが付された満鉄用封筒に一括されたものである

「一」三港特定運賃(九月二〇日會議決定 昭和七年九月一九日村上印)

ZF

村上義一文書(滿鉄関係記録) 目錄

哈爾濱莞三港著大豆、豆粕運賃一覽表 昭和七年八月

同右表 昭和七年七月調

減収額調(社外貨物) 昭和七年七月

同右表(社内貨物)

減収相殺額調

背後地海港間運賃一覽表 昭和七年七月調 大正八年ヲ基年トス

ル大連、營口、安東莞著貨物屯数指数 昭和七年一月 鉄、營、

賃率係調

昭和五年度支那鐵道對抗及銀安対応運賃割引額調

昭和六年度同右表

阪神向豆粕船運賃比較表 昭和七年一月 賃率係調

「」滿洲國鐵道河川經營準備雜件」 ZG

松花江航運關係機關債務調表(第一号表) 昭和七年九月一〇日

鉄、港灣課長

松花江航運昭和八年度營業収支予想 昭和七年九月一〇日 鉄、

港灣課長

同右昭和七年度下半年期収支予想 昭和七年九月一〇日 鉄、港灣

課長

河川事業費予算調書(第四号表)

松花江航運關係交通部貸付金所要額概算(第五号表)

吉長吉敦鐵路管理局職制及主要局員一覽表 昭和七年一月二六

日村上印

同右局収支及借款關係 昭和七年一月調 吉海鐵路収支及資産

八九

(六〇三)

關係

匪賊ニ依ル吉長吉敦線被害一覽表

自昭和六年九月至七年九月事變ニ依ル特別支出額調查書 昭和七年

二月一九日 吉長吉敦鐵路管理局

既定事業費予算及時局ノ推移ニ依ル改定事業費及營業費予算表

大同元年八月一五日調 吉長吉敦鐵路管理局

〔三〕「昭和八年度決算書類」 ZH

昭和八年度諸勘定内訳表 滿鉄 四四頁

昭和八年度利益金処分案

昭和八年度貸借対照表、財産目錄、營業収支決算書 活字印刷

七頁

昭和八年度事業費及營業収支予算決算対照表 活字印刷 一〇頁

〔四〕「昭和九年度予算書」 ZI

昭和九年度事業計畫書 活字印刷 一四頁

同年度營業収支予算說明 同右 六頁

同年度事業費財源予算書、昭和八年一月 活字印刷 一頁

同年度事業費及營業収支予算書 昭和八年一月 活字印刷 四

頁

同年度事業費予算明細書 活字印刷 二一頁

同年度營業収支予算明細書 活字印刷 七三頁

同年度北鮮鐵道管理局營業収支予算明細書 活字印刷 一一頁

昭和八年度同右書 一一頁

〔五〕「九年度収支予算」 ZJ

昭和九年度營業収支予算査定案 經理部 一四頁

營業収支昭和九年度要求予算対査定予算比較表

營業収支昭和八年度認可予算対九年度予算比較表

昭和八年度決算見込額対九年度査定予算比較増減表 昭和八年一

〇月二九日 經理部主計課

昭和九年度事業費予算決定額表

同年度事業費財源予算書 昭和八年一〇月二八日 經、主計課

同年度鐵路総局營業収支予算内訳表 三一頁

〔六〕「海港特定運賃、北滿鐵道評價」 ZK

〔内容——「荒地哈爾濱(經由北滿)著地大連埠頭」ほか四〇ル

トの特定運賃調査表)

〔七〕「海港特定運賃」 ZL

北滿線発大連浦塩大豆FOB比較表

哈爾濱大豆採算 昭和九年一月一〇日現在

哈爾濱発貨物運賃割引明細表 大同三年三月二日

哈爾濱、新京、吉林、拉法発六港著運賃表 一九三三年六月三〇

日

産業奨励関係貨物賃率比較表 一一頁

発哈爾濱、新京、吉林、拉法、著大連、營口、安東、雄基、羅

津、清津、運賃比較計算一覽表 昭和八年六月 鉄、營、貨

四二頁

〔八〕「特秘第二(参考)」 ZM

〔内容——滿鉄改組問題に関する滿鉄側準備資料と思われる。以

下いづれも昭和八年一月中旬に経理部主計課によつて作成されたものである。

本社(A)

資本金及資産内訳

営業収支予想表(昭和八〜三年度)

利益金処分案(同右)

借款利息、配当金及北鮮鉄道収入内訳(同右)

満洲国有鉄道営業収支表(同右)

鉄道業(A)

資本金及資産内訳

営業収支予想表(昭和八〜三年度)

利益金処分案(同右)

炭鉱業(A)(鉄道業に同じ)

利息収入(配当金)内訳表(鉄道関係、炭鉱関係)

大連汽船 収入、支出、利益金処分内訳表(昭和八〜一〇年度)

同右表——国際運輸、福昌華工、日満倉庫、満洲航空、山東鉱

業、日本精蠟、開平鉱務公司、南満洲電気、満洲化学工業、満

洲電信電話 昭和製鋼所

本社(B)

資本金及資産内訳

利益金及利益金処分(昭和八〜三年度)

有価証券

貸金表

村上義一文書(満鉄関係記録)目録

保証債務内訳表

鉄道業(B)(同右各表)

炭鉱業(B)(同右)

本社利益金比較増減表(A)(B)

甲案

有価証券

自昭和九年度至一三年度各年度有価証券配当予想表

貸金

貸金利息収入予想表(昭和九〜三年度)

保証債務内訳書

甲案(親会社)

資本金及資産内訳(昭和一〇年三月末予想)

営業収支予想表(昭和九〜三年度)

利益金処分案(同右)

利益金修正案(同右)

借款利息取得額予想表(同右)

資金見込額(同右)

投資見込額(同右)

有価証券投資見込額調(同右)

利益金比較表(同右)

営業収支予想表(同右)

現行組織ニ於ケル利益金処分案(同右)

八年度營業収支見込及利益処分（現行組織ニ依ルモノ）

配当金所要額一覽表（昭和八〜三年度）

甲案（鉄道会社）

資本金及資産（昭和一〇年三月末予想）

營業収支予想表（昭和九〜三年度）

利益金処分（同右）

利益金修正案（同右）

昭和九年度鉄道会社地方公課員負担額推算納付金計算書

事業費見込額（昭和九〜三年度末）

甲案（炭鉱会社）（鉄道会社と同じ）

甲案別口 親会社利益金修正案

親会社利益金修正案

親会社利益金処分修正案

鉄道会社利益金修正案

国線剰余額並借款利息表

乙案（親会社―鉄道ヲ含ム）〔参考〕

資本金及資産内訳

營業収支表（昭和九〜三年度）

利益処分案（同右）

利益金修正案（同右）

乙案（炭鉱会社）

資本金及資産内訳（昭和一〇年三月末予想）

營業収支予想表（昭和九〜三年度）

利益金処分案（同右）

利益金修正案（同右）

有価証券配当収入表

貸金調

(ウ)「特秘第二」 ZN

内容——〔八と同じく満鉄改組問題に関する満鉄側準備資料と思われる。いずれも経理部主計課によつて昭和八年二月一〇日 前後に作成されたものである。〕

改組後ニ於ケル資金並營業収支計算書（第一号表、持株会社 炭鉱会社） 一〇頁

改組後ニ於ケル資金並營業収支計算書（第三号表、持株会社 鉄道会社 炭鉱会社） 三四頁

社 炭鉱会社）

資金並營業収支計算書（第三号表、商事会社） 三頁

鉄道炭鉱両会社社内保留金ヲ持株会社ニ集中シタル場合ノ利益金

処分案（軍案ニ依リ計算シタルモノ——以下「軍」と略す）

改組後ニ於ケル昭和九年度対七年度營業収支比較増減表

同右表内訳区分

炭鉱会社營業収支概算表（軍）

炭鉱会社利益金処分案（軍）

炭鉱会社營業収支概算表（軍）

同右表内訳表（軍）

鉄道会社利益金処分案（軍）

鉄道会社負担地方公課金概算表（軍）

持株会社営業収支概算表 (一軍)

持株会社利益金処分案 (一軍)

同右表(分離会社利益金ヲ親会社ニ集中シ 地方行政ヲ移管シタル場合)

(一軍)

鉄道炭鉱両会社ノ利益金ヲ持株会社ニ集中シタル場合ノ利益金処分案 (一軍)

分案 (一軍)

地方行政移管後ニ於ケル持株会社利益金処分案 (一軍)

持株会社利益金比較表 (一軍)

同右表(分離会社利益金ヲ持株会社ニ集中シタル場合) (一軍)

現行組織ニ依ル営業収支損益概算表 (一軍)

現行組織ニ依ル利益金処分案 (一軍)

現行組織ニ依ル営業収支区分表

満洲国線営業収支見込増減比較表

新規投資会社配当金概算表(昭和九〜一三年度)

主要関係会社投資額及投資見込額調(昭和六〜一三年度)

主要関係会社配当金概算表(昭和九〜一三年度)

国線営業収支剰余金処分概算表(同右)

持株会社利益金及配当金比較表(同右)

主要事業会社配当金概算表(同右)

主要事業会社投資内訳表(昭和八年度末〜一三年度)

昭和九年度対四年度社内保留金調

〔一〕関係持株会社開放ニ関スル件 ZQ

関係持株会社開放ニ関スル件 附表・関係会社持株開放ニ関スル

村上義一文書(満鉄関係記録)目録

調査 (No. 1, No. 6) 総務部監理課 五頁

満鉄関係会社一覽表 昭和九年三月二〇日現在調

諸企業計画一覽表昭和 九年二月一二日現在 総、文書課

諸会社創立經過一覽表 昭和九年二月一〇日現在 文書課

〔二〕昭和九年度総局収支予算 ZP

康徳元年度収入予算内訳表ほか五点 昭和九年三月二四日 鐵路

総局

康徳元年度事業費予算明細書 康徳元年四月二七日

康徳元年度事業費及營業収支予算書 康徳元年四月二七日

康徳元年度營業収支予算内訳表 康徳元年四月二七日

昭和九年度鐵路総局事業財源予算書ほか三点昭和九年四月三〇日

〔三〕上納金関係 ZQ

交通監督部ト鉄道建設局案ノ収支比較表

満洲国固有鉄道収入一覽表

交通監督部案ニ対スル疑議(私見) 附表・同右表 一頁

中間配当三分ヲナス為ノ各年度末所要繰越金 昭和九年五月二三

日経、主計課

昭和九年度利益金処分案 昭和九年五月二三日 経、主計課

同昭和一〇年度

同昭和一一年度

地方収支差損額一覽表(第一表) 昭和八年一〇月一五日 総務

部文書課

民間株及政府配当率比較表(第二表)

九三

(六〇七)

各案ニ依ル納付金額其ノ他一覽表（第三表）

〔三〕「北滿鉄道調査表」 ZR

北滿鉄路収入支出予算（大同元年度） 康徳元年五月 交通部哈爾濱

濱弁事処 七六頁

北滿鉄路機務関係職制並日本人配置案 康徳元年五月末 哈爾濱

弁事処内、青木信一 付表・四月一日現在職制並従業員数一覽

付表とも一七頁

北滿鉄路組織一覽表 一九三四年四月現在

## 後記

本資料が慶應義塾大学法学部に寄贈されるにいたつた経緯は次のようである。

村上義一氏の令息村上祐一氏（本塾大学大学院法学研究科修士）から石川忠雄法学部長宛に「父の遺した滿鉄関係の資料があるのだが」との連絡をいただいたのは昭和四九年のことであつた。中国政治史専攻の山田辰雄助教と日本政治史専攻の大学院学生高木道弘君の二人が早速村上家へ伺い、この資料が極めて貴重なものであることを知り、改めて法学部より寄贈方を懇請した。村上祐一氏の快諾により本資料は慶大法学部資料室に一括して収納されるにいたつた。

その後山田助教の下で、高木道弘君が資料をカードによつて分類する作業がすすめられていたが、昭和五〇年二月、不幸にも高木君は病を得て他界し、後、日本外交史専攻の大学院博士課程学生波多野澄雄君が主として文書の整理に當つた。資料目録作成の段階で

は、日本外交史専攻の池井優教授も助言を与えた。現在関係者により村上義一文書研究会が組織され、同文書の総合的研究が行われているが、今回は取りあえず、資料の目録のみ公表した次第である。この際改めて、こうした貴重な資料の寄贈と公表をご承諾いただいた村上祐一氏に深謝の意を表したい。